京城日報

本紙定價　一ヶ月金六十五錢　前金
廣告料金　一行金七十五錢
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社

時間表　大正七年七月一日改正現行

[illegible]

七月十五日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇出兵問題

昨紙夕刊所載の如く東電は十二日臨時閣議にて時局に對する重大方針決定したる旨報じ來れるが這は勿論近來漸く高潮し來れる西伯利亞出兵問題たるを推するに難からず今左記大延著の電報によりて其內容を詳かにするを得たり

△米國出兵新提議　臨時閣議にて方針決定

十二日の臨時閣議に於ては最近米國より英佛の提議とは別種の形式を以て申込み來れる對露問題に關する重要打合をなしたるものの如きが聞く處に依れば今回米國よりの提議は大體に於て聯合國と云ふよりも主に日米兩國の西伯利出兵と見れば大過なきもの・如く米國の態度は非常に緊張し若し聯合國にして賛同を表せざれば米國は單獨行動をも取り兼ねまじく見做し得べき節もありて今迄の態度とは全く一變せるの觀ありとされば當日の閣議に於て大體方針を決定し更に十五日の外交調査會の議を經て確定すべし

△出兵確定順序　臨時議會召集か

政府の對露態度は略決定せるもの・如きが十五日外交調査會開會の上更に米國との交涉決定を待て元老會議を開きて其意見を徵したる上樞密院會議に報告し次で臨時議會を召集し經費の協贊を得て求むるに至るべし議會召集は日露戰爭當時の例に倣ひ急速召集さるゝやも知れずと

△外交調査會開會　臨時議會は八月末か

十五日開會の筈なる外交調査會に於ても政府より提出すべき對露態度に對しては敢て異論なかるべく無事通過を見るべし而して臨時議會召集期は八月末頃なるべしと觀測せらる

△參謀本部重要會議

上原參謀總長は十二日午前寺內首相を訪問し臨時閣議の散會せらるゝや參謀本部樓上に大島陸軍大臣同次官田中參謀次長及各部長を召集重要會議を開き夕刻散會せり

△出兵は三個師團　交涉複雜困難ならん

某陸軍通は語つて曰く米國今回の提議は單に大體方針に關するものなるべく之より兩國及び聯合國との交涉に移るべきも我國としても時機、土地、兵數等に就ては成べく我國に任意的行動の餘地を存せん事を欲するも協同出兵たる以上は關係列國との協調をも待たざるべからざるも西伯利現狀に對しては先づ出兵數は三個師團內外を機宜に適ぜるものとなすべし而し乍ら之こて今後列國との協調に依て決する外なかるべし且つ又出兵後に於る物資の供給等に就いても豫め聯合國の承認を求むる必要あるを以て出兵後に關する今後の交涉は複雜困難となるべしされば之等一切の交涉決定して出兵實行に至る迄は尙ほ相當の餘日あるべし（以上門司特電延著）―號外再錄―

△重要條件凝議

後藤外相、長谷川總督、中村都督は十一日午後二時相前後して寺內首相を永田町官邸に訪問時局に關し約二時間に亙りて鳩首凝議するところあり兒玉翰長、立花拓殖局次長、馬場法制局部長も亦參邸同會議に列席したり（東京特電延著）

◇新政府組織通達

ホルワツト將軍を執政官としヲストロチンタスキン、ウスワルゴフ、コルチヤク、フルグブチロク、オコロコフ、クルスキー等を閣員とする哈爾賓政府組織されたる旨浦鹽に通達されたり（哈爾賓特電）

◇獨逸皇帝激怒　ミルバツハ伯暗殺に就て

某所著電＝駐露獨逸大使ミルバツハ伯暗殺の報道獨逸に達するや獨帝は一時激怒の餘り駐獨露國大使ヨツフエ氏の撤退並に露國に對する再開戰を宣言せんとしたるも西部戰線の事態容易ならざるに今直に其出兵を割きて再び露國と開戰するが如きは事實不可能なるを以て之れを中止したるが今回の暗殺は過激派の所爲に非ずして聯合國側の所爲なりと曲解し一方過激派に對する威信を保つ爲め他方一時に過激なる態度を執らず徐々に條件を提出して其の保障を求むるに決せりと（東京電報）

◇レニン犯人搜索

過激派委員長レニンは獨大使ミルバツハ伯暗殺の報に接するや直ちに過激獨逸委員長に對し獨逸大使館所在の全區域に亙り非常手段を講じ犯人搜索に從事す可きを誓へると共に直ちに軍隊を以て右區域を包圍し且つ莫斯科市の出入者に對し嚴重なる取締を爲せり

◇チ軍勢力擴大

チエツク軍の勢力は今や浦鹽方面三千哩の地域に亘り擴大されたり（浦鹽電報）

◇チ軍進出阻止

黑龍鐵道交叉點カルイムスクは今尙ほ過激派の手にありチエツク軍の進出は之れに依り阻止せられ居れりと（長春特電）

◇苑外交員避難

過日張氏の爲め迫害を受けし吉林苑外交員は日本服に袴を付け散髮して人目を晦まし漸く危險を脫し家族五名を引連れ十二日夜長春に避難し來り附屬地旅館に滯在中なるが氏は直に北京に向け長文の急電を發したり多分十四日北京に向ふべし（長春特電）

◇聯合國軍事會議　戰爭の現狀に就き決議す

聯合國最高軍事會議はヴエルサイユ宮殿にて其第七回目の會議を催せり出席者は英首相ロイドジヨージ氏、佛外相ピシヨン氏、英外相バルフオア氏、同無任所大臣ミルナー氏、伊國外相ソンニノ氏、ウイルソン將軍、ヘーグ元帥、パーシング將軍、フオツシユ總司令官等にて戰爭の現狀に就き決議せり（巴里電報）

◇陳文運出兵打合

日支軍事協約に基く北滿洲出兵に關する打合せの爲め北京講武學堂長中將陳文運氏は段總理の命を受け十三日夜奉天着張督軍等と打合せ中なり多分大總統選擧に關する打合せをも爲せるならん（大連特電）

◆新政府宣言書　聯合國及び中立國に送達

極東臨時政府はホルワツト執政官の名を以て聯合國及び中立國領事に對し政府の樹立を通告すると共に左の如き宣言書を送りたり（長春）

國民委員會は自ら國家を支配せる後人民の經濟的生活を打破し國內の兵備を撤し敵國と屈辱なる部分的講和を締結し以て信を忠實なる同盟國に失へり數百年の歷史を以て堅實に築き上げられたる露國の社會生活を短時日の間に社會主義の基礎に改造せんとする

△不可能の約束を以て人民を誘惑し誠道に陷れて無政府の傾向に推移せしめたり國民の自由は蹂躪せられ文明的生活は滅亡し之に代ふるに饑餓、私刑、掠奪、殺人等を以てせり、國民委員會は講和に調印せるにも拘らず獨逸軍隊は今尙ほ露國領內に前進を逐ひつゝあり、マジヤール及び獨逸の俘虜は軍隊を編成し過激派と共に露人の血を流し遂には露國をして獨逸の併合に委せんとしつゝあり、豈忍ぶべけんや、須らく速に秩序を恢復し國民の生活を救濟し且つ露國軍隊を復興せしめざるべからず

△諸種の團體は國家の施政を形成せん事を企畫するも其の勢力の薄弱なるが爲め成功を見る能はず、露國人にして祖國の福祉を重んずる者は相提携して予を翼佐し予を以て臨時政府唯一の統治者と爲し國家の統治を一任し託するに國家を傾覆の危きより拯はんものとす

事を以てせり、予は深く露國民の光輝ある前途を信じ祖國に對する責務を感じ衷心祖國の救濟を冀ふ露國の輿論に傾聽し自ら人民の後援を得て將來國內の秩序を恢復し自由の權力の下に選擧せられたる立法議會即ち露西亞の政體を規定すべき機關の召集を見るに至るまで國家統治の

△全責任を負ふ に決せり予は茲に予が臨時執政官たるを宣言し又之が建設の爲め最も重要とする所の者即ち人民の安寧、合法、秩序及び勞働に依る生產等を保障するの案を定め同時に予の下に政務所を設立し其委員の一人を以て之に長たらしむ、此の政務所は該博なる智識を有し一般人民及び政治團體より信用あり且つ事務に熟練なる者を以て組織す此の政務所は次の主要事務を管掌すべき

一、過激派の發布せる總ての官言の廢棄
二、裁判行政事務並に都市及地方自治權の復興
三、法律に對する全國民の平等國民の權利及自由擁護
四、一般選擧權
五、廣き範圍に於ける同盟國及締盟國との總ての條約並に政治上經濟上の義務の復興
六、嚴正なる軍規を基礎とし且つ政治に干與せざる軍隊の復興
七、固有權利の恢復
八、立法議會に於て土地問題の解決
九、工業及郵便事務の復興及び勞働者の希望に從ひナショナルゼーション及シンジケート事務の廢棄
十、國民教育の向上
十一、信仰の自由
十二、西伯利及各州の自治權を認むる事但露國擁護唯一條件の下に

祖國に對し予の負ふべき義務を遂行せんとするに當り予は固く此の困難なる事業に就き總ての忠實なる露國民の補佐を得べき事を信ず

◇新疆印度兵駐屯

支那政府は新疆督軍楊增新氏の報告に基づき在喀什噶爾（新疆中の大市邑）英國領事館に印度兵來著の件を英國公使館に問合せたるに英國は新疆方面に過激派兵侵入せる爲め保護の必要を認め印度兵二千名を同地に駐屯せしむる事に爲れる旨回答せるが支那政府は之に對し抗議を申込む可きや否やは目下考慮中なりと（北京特電）

◇龍濟光新兵募集

奉天にて新兵募集中なりし龍濟光氏は千三百名の新募集兵を得て十三日迄に輸送せりと（大連特電）

◇借欵反對陳情

吉林省議事會代表者五名は七名の委員と共に森林借欵反對陳情の爲め十三日夜長春通過北京に急行せり（長春特電）

◇佛人造船所計畫

佛國人某商人は福州（福建省）に大規模の造船所を設立せんとして北京政府に交涉中なりと（大連特電）

◇各大臣足止

去る十日より官吏一般と對し暑中休暇を賜りつゝあれども時局切迫せる爲め內閣各大臣に足止めを命じ何れも避暑旅行等を見合せ居れり（東京電報）

◇駐英參事官內定

吉澤謙吉氏は駐英大使館附參事官に內定せり（東京電報）

◇堂島立會開始

大阪堂島市場は十二日立會開始せしも賣方二百萬圓の軍資金にて賣立てしより不穩と爲り休憩の上停止し十五日より立會ふ事と爲したり（大阪特電）

◇松平理事南行

松平東拓理事は十五日午後八時大連發京城に向へり（大連特電）

◇高商生通過

大阪市立高等商業學校生二十六名は鮮滿視察の爲め十五日朝來釜市中視察の上同夜十一時三十分發列車にて北行の筈なり（釜山特電）

◎出兵と朝鮮財界　問題はその程度により決せん

本紙の內地特電は頻々帝國政府の對露出兵決定を傳へ時局の頗る重大なるを報じ來れるがその出兵に付某銀行家の談に曰く

▲出兵影響 の如何は要するにその程度の大小により左右さるべきものであらう、今回廟議の出兵決定が如何なる程度のものであるか大兵を積極的に出動せしむるものとすれば夫は國家の大問題であり從てその結果の豫測の如きはなし得ざる譯だが今回の出兵は東洋治安の保持乃ち消極的のもので攻略的侵進的のものでないと考へるから、甚大の影響を朝鮮の財界に受くる事は少くも當分はあるまいと思はれる、唯差し向き食料品乃ち米穀や肉類等の騰貴は若干の程度まで免る、事は出來ないであらう、殊に仁川期米の如きは

▲最近暴落 を告げてゐるのに正米價格の頑として動かぬはその邊を見込んだものではないか又その傾向を語るものでない乎、殊に斯る強氣筋にとつて絕好の材料が出て來たことに買占の買漁りをやる連中も出し來るから外米移入高の方法により鮮米價格の調節を圖ると云ふ政府の施設も無論その効果は疑はしいと思はる、次ぎに出兵の程度では永登浦皮革會社工場の如き軍需品の註文で多忙を極むるかとも想像されるが目下の形勢ではそれ程には至るまいと思はれる更に

▲幾何の兵 を出すか又如何なる方面に出すかの確報を得ざる今日全く見當はつかぬけれど假りに出動の軍隊が進出地に於て軍票を用ゆるか日銀兌換券を用ゆるか若し鮮銀券を用ゆることゝすれば目下哈爾賓まで進んでゐる鮮銀券は更に東西にその伸張をなす事となるであらう、要するに出兵が大仕掛けとならざる限り朝鮮財界は食料品の騰貴位に留まりはせぬかと思はれる（某銀行家談）

◎辭令　今回左の通り發令ありたり

陸軍憲兵大佐　笠貞次郎
同　少佐　林茂樹
同　同　小山田潔
任朝鮮總督府[illegible]部長　釜山公立高等女學校教諭　天野速
任釜山公立高等女學校教諭（八等）　正七位勳六等　岡井愼吾
任平壤中學校教諭（八等）（以上十一日附）　從七位　武藤千丈
任總督府遞信技師（七等）　正七位　蒲田信一
任總督府道技師（六等）平安南道在勤を命ず　井上政平
任安州公立農業學校教諭（八等）安州公立農業學校長を命ず　細川殷德
兼任水原農業專門學校教諭（七等）　總督府技師　都澤正章
兼任京城工業專門學校教授（六等）　總督府技手　西義一
任京城工業專門學校教授（七等）（以上十三日附）

◎米國露債騰貴　過激派政府沒落豫想

米國に於ては最近露國過激派政府の沒落遠からざる觀測頻りに行はれ在米の露國公債並に留紙幣は大に上伸びの傾向にありコレ公債廢棄を宣言せる露政府の沒滅は之れに更る強固なる政府の出現を豫想せらるより來れるもの・如し（某所著經濟電報）

◎吉林借欵內容

本月三日曹財政總長と興業銀行との間に吉林黑龍江森林借欵三千萬圓の調印を見たることは既報の如くなるが同借欵の內容として聞く所左の如し
金額三千萬元、利率七分、期限五年、擔保吉黑兩省の森林及鑛產、手數料なし、支那政府は吉黑兩省の森林採伐及鑛產採掘の會社を組織すべきこと
右正文の外に更に附帶條件として左の規定あり
一、支那が吉黑兩省に於て森林採伐鑛山採掘の會社を設立するときは該會社は今回借欵の當事者たる各銀行の半額を投資すること
二、日支合資に關し規定すべき事項は日支兩國より委員を派して之れを決定す但し鴨綠江採木公司及天寶山銀行公司の例に倣ふ
三、支那側政府が同借欵を償還すること能はざるときは前契約の借欵は日本各銀行の合資基金となす但し總額の半に達せざるときは日本各銀行は隨時之を補足す
四、支那政府が同公司の基金募集の債票を發行するとき日本各銀行は其の一部或は全部を負擔すること

◎無線電信計畫　屢次の故障に鑑みて

過日來大連佐世保間海底電線南朝鮮沿海に於て斷絕せるを以て內地滿洲間電報は全部朝鮮線を經由する事となりたるを以て內地滿洲及び朝鮮滿洲間電報は大停滯を生じ內地滿洲間の電報の如きは郵便の方途に速達する有樣にて各方面共に之れに苦しみ居る次第なるが又々十二日以來南朝鮮及び玄海方面暴風雨の爲め通信上大障害を來し京城大連間は電報を郵送し居れるが斯の如き苦き經驗屢々繰返されたるを以て關東都督府にては愈々強大なる日滿無線電信を設置する事に決し二箇年繼續事業とし大正八年度豫算に計上し撫寬道通過次第直に著手す可く準備し居れり（大連）

◎ポ琿間鐵道敷設

ポセツト琿春間の鐵道敷設に就き陸與對岸なる露領鹿島露國稅關吏の談に曰く六月初旬より英國人鐵道技師一行三十四名は琿秋子に滯在し線路の實地測量土地買收に從事しつゝあり該技師一行は在浦鹽英國某商事會社出張所主任英人ペツカークの命に依り出張し來りたるものなりと尙ほ其商事會社は戰役に於て一大飛躍を試むべく歐露及び西伯利亞各都邑に出張所を設置し各方面に著々準備中也と（浦潮）

◎輸鏡線工事　著手

咸鏡線北部輸城鏡城間約十二哩の鐵道工事は今回松本組の指命にて起工請負金六十五萬八千餘圓にて起工する事となり本月五六日頃清津出張所よりは輸城、羅南、鏡城各方面に係員を派し松本組にても夫れ夫れ準備の上工事に著手せり而して輸城羅南間約八哩の間は坦々たる平地なるを以て中間羅北川の橋梁工事あるも概して工事は容易なるが起工期の遲れて雨期に入りたる事とて年內の竣工は覺束なく又冬季十二、一、二の三箇月は結氷期にして工事を休止せざるべからざるを以て同區間の列車運轉を見るは明年五六月頃なるべく又羅南鏡城間約四哩の間には羅赤嶺の嶮あり千五百尺の隧道を開鑿せしむべからざるを以て輸羅間と同時に起工するも約一年半の日子を要するを以て輸城鏡城間の列車開通を見るは大正九年末頃なるべく尙ほ羅南停車場は現練兵場より陸軍官舍の一部にかけてなりと（清津）

◎三井外米移入　市中賣は一圓五十錢乎

三井物產の扱ひに係る外米の朝鮮移入は前後總計一千噸にして釜山仁川兩地に揚陸の豫定なるがその第一回は七月十六日大阪出帆の京城丸に二百五十噸一千七百石を積載十八九日までに釜山に陸揚げをすべく第二回は七月二十七日門司より須磨丸に百噸約七百石を積載二十八九日中に同じく釜山あげ以上合計二千四百石とすべく又仁川へは八月九日門司より安東丸に四百噸二千七百石を仁川に仕向くる都合となり居れり此分は十二三日までに陸揚の豫定以上合計七百五十噸の外二百五十噸は目下の所尙ほ輸送期判明し居らず尙ほ價格は三井より指定商人に對する仁川倉渡し百斤八圓二十錢にして一石約二十圓七十五錢に相當するに付その市中の賣價は既報の如く二十一圓四五十錢となるべし

殖銀設立彙報

▼株式申込現計　朝鮮殖產銀行の募集株式は各銀行にて十六日より十八日までに申込みを取扱ふ譯なるが既に期限前申込みは內地十一日頃まで朝鮮十三日までの分約一萬餘株に達し居れり尙ほ十二日以降に於ける內地各銀行各現物間の受付數少からざる模樣なるも何分汽車電信の障碍にて通信上の故障少からず設立事務所にても大に困却し居れり

◎賀田氏金鑛採掘

咸北道富寧郡三海面水洞なる賀田金三郎氏所有の金鑛は二三年前より試掘中なるが其結果有望と決定せるより賀田氏は視察の上愈々採掘に著手する事となりしが精煉作業は現場に於て爲す計畫なるも銅をも含有し居る點より同氏所有の清會線武陵臺の銅鑛經營と共に或は兩地の中心地たる清津に鎔鑛爐を設くるに至るやも知れずと

◎鑛業登錄（自七月六日至同八日）

▲鑛業權設定
金銀銅鉛鐵　慶尙南道昌原郡鎭田面鎭北面　五十五萬二千九百六十坪　古野與太郞
銀銅鐵　同昌城郡靑谷面　九十六萬千八百二十一坪　佰佐鑛業合名會社
金銀鐵　平安北道厚昌郡南新面　八十九萬二千八百二十四坪　厚昌鑛業株式會社
金銀鐵　同熙川郡熙川面　九十六萬四千二百九十八坪　明治鑛業株式會社
黑鉛　同　九十八萬四千五百八坪　同社
▲鑛業權變更
黑鉛　平安北道厚昌郡南新面　七月八日　鑛區面積を六十六萬七千五百二十二坪に增加す

◎有松長官出發

有松長官は既報の旅程を變更し十五日午前八時四十分京城發水原大田の各地を經て歸東の途に就きたるが變更されし十五日後の旅程左の如し
▲十五日午前八時四十分京城發同九時四十分水原著午後一時十分水原發同夜大田一泊▲十六日大田發木浦著一泊▲十七日木浦發群山著▲十八日群山發大田を經て釜山發歸京

◎大倉氏通過

支那旅行中なりし大倉喜七郎氏は十五日朝京城通過釜山に向へり

◎川上理事歸期

嚴父逝去の爲め歸省中の川上東拓理事は來る二十日頃歸任の豫定なりと

地方通信＝大田＝

▲架橋と護岸工事　大田本町二丁目より外南面に通ずる土橋は今般市區改正の補助により工費六百圓にて田島正五郞請負にて十五日工事に著手し八月三十日竣工の筈なり尙ほ第一大東川左岸大淨寺裏側の護岸工事は二百七十圓にて堀江柳作の請負にて工事に著手せり▲學生兒童游泳　大田中學校及び大田尋常高等小學校上級生徒は天候恢復次第每日午後一時より大田川下流に於て游泳演習をなす筈▲遊廓敷地埋工事　大田遊廓敷地均工事入札は十二日大田料理店組合事務所に於て中署長其他關係者立會の上執行されたるが八百圓餘の豫算超過にて落札するに到らざりしを以て不日設計變更其他の方法にて入札に附すべし▲高津郡守著任挨拶　新任大田郡守高津友保氏は田中庶務主任東道にて十三日午前各官衙公署其他へ著任挨拶を爲したり▲金郡守赴任　大田郡より扶餘郡守に轉任したる金昌洙氏は十五日午後一時二十分發列車にて赴任せり

送無佛先生　松居大蓮

峨洋爲報忽開襟。離合何關心世。界。可是幽人去達時。因緣遂々此身馳。

又

伊麼欲說幾年過。偏見謗佛離宗。惑。瀞泊之交淸碧波。况復恭人惜別歌。此心懇切如斯究。南陌東城同想夜。彼月盈虧可奈何。依稀面目夢中多。

北海道より（二十三）　和田天民

流石に開道以來巳に五十年を經て居るので、旅館の女中などでも北海道生れのが多い。朝鮮流に『お前の國は』と問ふと北海道と答へる『內地の國は』と問ふても一寸通じない『父母の國は』と問ふと始めて秋田とか新潟とか答へる。植民地も斯うなると段々落付いて來る。それでも尙移住者があるので、道廳では頻りに北海道に對する愛鄕心の養成に勉め、自治機關をして市町村吏員より如何にして土地に愛着せしむべきやの問題に付答申を徵し、精神的物質的の兩方面より色々之が研究を進めて居る。拓殖の完成は何うしても斯る愛鄕心と自治心との融合に依らなければならぬと思ふ

號外配附

本紙所載出兵問題は本日號外を發行して市內に配附したり

人事消息

中村精七郎氏▲村展五郎氏　十五日朝入京永樂町別邸へ
▲若尾[illegible]局留夫人　病氣の處十四日午後三時同地に於て死去

茶前酒後

◎極東の舞臺も半廻の態也此の處丁と思ひ切つた木頭が待ち遠い哉
◎米國の西伯利出兵提議は頗る鼻息が荒い如し世間何となく緊張す
◎米今回の態度は理由不明白なるも主動的地位を取んとする心底か
◎然ども帝國も亦任意的行動の餘地を存する必要あり交涉複雜せん
◎米の新提議が英佛に關係無とするも英佛は此際異論は唱へざる可し
◎陸軍通は日今度の出兵は三個師團にて充分なりと將卒腕に劍を撫
◎茫々たる西伯利の曠野に翩飜たる旭旗を見る蓋し近きか愉快絕快
◎乍而過激派や俘虜軍にては物足らぬ心地す貧田振損の來ぬを惜む
◎若干の義勇兵背軍に投ても天兵來ると露人喜ぶ出兵と聞ば狂せん
◎殊に日兵來の風聲獨墺に落く過激派は必ず富士河の平氏を演ぜん
◎獨帝獨使の暗殺を聞き激怒するも手も足も出ず無い袖は振れず
◎更に今回日本出兵と聞ば如何に怒か失望か氣の毒ながら煩悶懊惱
◎其結果猶獨逸は西部戰線に破裂して例の遮二無二突破戰を演ぜん
◎此間獨逸が全力を注で出兵故障日米離間を計は明か也油斷する勿
◎獨十八番の獨探跳梁を覺悟せよ無慘々々其毒手に陷らぬ要心せよ
◎出兵快報を聞と同時に胸を刺すは軍艦河內の爆沈也嗚呼語に不忍
◎東洋の風雲愈々急なるの時殉難將卒の英魂永劫に海底に眠得るか

◇米國の態度緊張す——米國兵の進軍ぶり——

嗚呼軍艦河內

◆殉職六百十一名

艦長は最後まで動かざりし

▽爆發の個所は第一煙筒と砲塔の中間

河內艦長正木大佐曰く『爆沈の全責任は予にあり、艦員は危險を顧ず眞に立派に行動せり、爆發の箇所は第一煙筒と砲塔の中間なり、原因は飽くまで研究せざる可からず』と尙ほ鈴木砲術長は爆沈當事の光景を語りて『艦長の勇敢にして沈著なる行動は感心せり、部下が頻りに退艦を勸めしも艦長は最後迄動かざりし、殉職者は六百十一名にて生存者は四百三十一名なり、艦體の引揚容易ならん』(吳特電)

▽橫倒れとなれるか

調査委員急派

河內爆沈の原因に關しては成る可く急速に調査すべしと特に加藤長官よりの訓令もありたれば海軍にては査問委員を設け技術本部より直に數多の調査委員現場に向け出發したるが今回の沈沒は僅々四分間にして沈沒したるを以て見るも大膽に於て火藥庫の爆發原因となりたるものと想像せらる而して火藥爆發は三笠及昨年橫須賀に於て筑波爆發あるを以て海軍にては特に火藥庫に對する取締嚴重を極め一々溫度を計りて七十二度以上に上る時は直に冷却裝置を以て溫度を冷却する方法を取り居り特に正木艦長の如きは有名なる砲術家なれば火藥庫取締に關しては尋常以上に注意に努め居る筈なれば熱度の昂騰に依つて全然爆發したるものとは想像せられず今の處損害程度は不明なるも德山港內は餘り深くも無ければ調査の上引揚の見込あるやも知れず目下艦體は橫倒れとなり居るもの、如く僅に艦頭等も倒れ海面には何等艦影を認めずと(吳電報)

◆沈沒奏上

加藤海相參內

加藤海相は十三日午前九時二十分參內 天皇陛下に拜謁仰付られ軍艦河內沈沒の件に就き奏上するところあり約四分間に奉答し同十時退出せり(東京電報)

▽明治天皇最後の御召艦

◇伏見若宮殿下

御災厄を免れ給ふ

河內爆沈の報に接したる海軍武官は曰く河內は明治四十三年十一月十日橫須賀にて進水式を擧げ明治天皇最後の御乘艦あらせられたる光榮を有したるものなるが今やその雄姿を失ひしは實に遺憾千萬なるが尙同艦は甞て伏見宮博義王殿下には少尉候補生として御乘艦あらせられたるも先般某艦へ御移乘あらせられたる爲め今回の災厄を免れさせられたるは何よりの御事なり

▽艦長夫人語る

廣島市大手町八丁目萬代橋下の留守宅に正木艦長夫人を訪へば夫人は令孃定子を膝に抱きつゝ語る「さうで御座いますか、何も知りは御座いません自宅には先月別府から寄越した手紙に別府も變つた事も無い只夏休みに長男を海軍兵學校に入學せしむるやうに申して來ましたが夫れ切り何の沙汰はありません此方も天氣具合が惡う御座いますので何か變つた事がないかと氣になりますので今日は手紙を出さうと思つて居ました處で御座います今の軍艦に乘りましたのは昨年十二月で其後本年三月廿四日吳を出ましたのですが何れとも解りませんのでした留守宅は私と三男次男(十二)四男仁(九)五男五郎(五)長女定子(三)長男は吳中學に居ります(下關電報)

◎丹下女史大學院に入る

東北大學を優等で卒業

東北理化大學在學中なりし丹下梅子女史(三一)は今回優等を以て同大學を卒業し同大學に教鞭を執らん事を勸められたるも之を辭し大學院に入り眞島博士の下に尙引續き研究に從事すべしと(東京特電)

◇李王世子三島御別邸へ

李王世子垠殿下には高羲敬事務官以下を隨へ十二日東京御發三島御別邸に成らせられたるが十八日御歸京の筈也(東京特電)

▽遭難將校談る

艦と共に一度は海底に沈下し而も二時間の後浮上りて生命を全うし救助されたる一將校は語る。余は椿事發生と同時に艦の窓より甲板上に這ひ上らんと思ふ間もなく激しき勢ひに浸入せし海水のため艦房に押し流し込まれ海水と共に室中にありたるが室の天井に余の首から上だけ空氣溜り居り余はこれを呼吸し二時間を過ごす內到底生命は全ふし得られざるべしと思ひ乍ら偶を見たるに窓を通じて海中に光線の射し居るを認めたればその窓を潜り海中に出で、浮上がり救助せられたり而して予の生命をつなぎ得たる艦房は艦の風呂場なりき(德山電報)

▽司令官は無事

軍艦河內は第一戰隊旗艦なるより司令官森山慶三郎少將も遭難せりとの說を傳ふる者あるも同氏は病氣にて東京にあり近く避任の途に就くべかりしを以て危難を免れたり

◎八師團管下に四千名 流行感冒

秋田步兵第五十二聯隊にて流行性感冒に襲はれたる兵士ありしが漸次蔓延し今や第八師團管下四千名の患者を出せり(東京電報)

◎京阪方面の郵便が來た

小包は尙遲れるかも知れぬ

山陰山陽兩鐵道の被害以來德山下關間の旅客郵便物は凡て汽船便に依り聯絡する事となりしも關釜連絡船缺航の爲め德山以東の郵便物は自然延著すべき旨は既報の如くなるが十五日午前九時三十分南大門驛著の汽車にて東京大阪方面よりの郵便物多少到著せり德山下關兩地には尙多數の郵便物停滯し居るべきが既に山陽線も開通せる事とて關釜連絡船の復舊次第此分も續々到著すべく京城郵便局にては到著次第出來るだけ迅速に配達する方針なりと但し小包の如きは船腹の關係もあり又釜山に於て積殘す場合もあれば今後尙多少の延著を免れざるものあるべしと因に十五日朝到著せる東京大阪方面の郵便物は山陽線不通後初めて到著せるものなりと電報は尙當分延著すべし

◎味方の飛行機を射落す

チ軍の飛機襲來と狼狽して

◇過激派の慘狀——最近浦鹽歸客談——

露國義勇艦ペンザ號にて浦鹽より歸來したる長崎縣人一行四名は語つて曰く浦鹽に於ける過激派の軍隊はチエック兵の爲め擊退されて其跡を斷つに至りしも尙裏面には多少潛伏し居る由彼等は義勇とか

▽國家とか 言ふ如き觀念なく自己主義なるを以て過激派が勢力を得たる場合は過激派と稱しチエック軍が優勢となれば非過激派と唱へ一定の方針なきもの、如く現に浦鹽に在る稅關吏の如き其實例なり現在浦鹽に在るチエック軍は

▽五萬人 と註せられつゝあるが勢ひ甚だ猛烈にして何處よりともなく客月初旬頃武裝して浦鹽に乘込みたるより從來過激派の壓迫に憤激せる內外國市民はウラー萬歲の聲勇ましく之れを歡迎したり彼等は浦鹽に到著するや否や過激派は本部を襲ひたるも敵も左るもの降伏せざるより互に

▽砲火を 交へ激戰約三時間にして過激派首領株を初め兵卒を捕虜となし獄に投じたるも中には機を見て逃走を企てるものありしが片つ端より引つ捕へ之を銃殺し或は兩手を縛し甚だしきは皮膚破れ肉現はれ鮮血流れて實に目もあてられざる

▽慘狀を 呈し負傷者は其儘に放棄されて絕息したるものもあり斯の如き次第にてチエック軍は勝に乘じて浦鹽より前進して各部落を占領しイルクックに突擊したるに過激派は非常に至りては殆ど施すに由なし一大決心をなしたるものか

▽飛行機 を出しチエック軍を殲滅せんと盛んに爆彈を投下し居たるにイルクックに在るチエック軍の飛行機が襲來したりと思ひ大に狼狽し却て味方の飛行機を射擊したるに狙ひは違はず命中して遂に飛行機を射落し搭乘者は即死を遂げたり此時過激軍は

▽ウラー を唱へ墜落した味方を實見したるに驚くべし味方に最も有望なる飛行機を破壞し居るに驚嘆し一方ならず躊躇せる際に乘じてチエック軍は猛烈に突擊し來り彼等を捕虜となし或は

▽銃殺し て凱歌を奏しイルクックはチエック派の占領する所となり浦鹽は日英米支各國軍艦あるより陸戰隊上陸し警戒に努めつゝあるより市街の秩序は保全され一般其堵に安んじ商業は平日の如く行はれ食料其他に何等不自由なく只高價なるのみなり(門司特信)

◎行方不明の少年は漢江の砂原に居た

危く濁流に流されんとする所

既報八日登校の途中行方不明となつた京城東大門尋常小學校六年生秋吉三郎(一三)は搜索の結果八日夜龍山二村洞の漢江砂原にて一夜を明かし九日朝八時頃龍山署員に保護されたが其の砂原の周圍は折柄の增水で濁流に圍まれ僅かに身を置くだけの砂上に佇み居るより之を見付けた龍山署員は直ちに飛び込み濁流を泳ぎ切つて救ひ出し其の旨を家人に急報して保護者を呼び出し將來を戒めて同人を引渡した

◎數年來の暴風雨

內地西部各地方の大被害

◇家屋倒潰◇汽車顚覆◇海嘯

大阪は風強かりしも被害少く京都は十二日午前二時より四時迄暴風雨襲來し岩坂、煙突等倒潰、家屋、電話線切斷せし爲め市內電話及び市外の一部不通となり智恩院の老松折れ其他被害あり彦根地方も害最も甚しく龍野電車不通と爲り小學校の倒潰播州にては赤穗郡水產試驗所の建物崩潰し愛知縣にては赤穗村にては金山工夫二名壓死山陰線にては湖山驛を通過したる京都發列車は六十八號

◆隧道前に差蒐る

や、土砂崩潰して機關車埋沒せるより客車四輛、貨車四輛、分離、脫線、顚覆せる爲め重輕傷者五十餘名を出したり鳥取縣各郡亦增水の爲め交通杜絕の箇所あり土佐にては海岸一帶に海嘯襲來十餘名の負傷者を出したり(大阪電話)

×……緩衝機……× (寄書歡迎)

市街美と黃金町 南山町エムエッチ生

都市計畫と言ふやうな大袈裟な問題は姑く措いて市街美から見て京城を論ずると京城さ言ふ處は表を裏にし裏を表に曝け出した極めて矛盾の多い不愉快な都會と言ふ事が出來る、本町通と鍾路通は別として彼の黃金町二、三丁目を見ると誰れしも京城市のために泣きたくなるであらう幅十二間人道あり車道あり電車も通ずる京城の代表的道路に面して二三の大會社建築物を除いては悉く不體裁な古道具屋計りで一見して古物屋町の感あらしめつゝ有るは京城の體面上甚だ如何なものであらうか、東京では神田や日本橋の如きは裏通りにあり其他の都市でも古物屋町を代表的の町筋に占據せしめて居るやうな處はない、一體慈した營業は一定の地域に集約して居られば需要者の購買慾を唆る事が出來ない、取引上の便宜が悪い其他種々の關係上頗る以て集る結果僅々一二年間に驚く可き勢ひを以て今日の如き狀態を[illegible]

學生電車特典に就て 夜學同情生

過般京城電車會社に於て[illegible]

◎仁川女學校講演會

仁川高等女學校にては十六日午前十時より聲樂家青木兒氏の下に仁を機とし同氏を聘して同校講堂に於て一場の音樂講演を聽くべく卒業生並に一般婦人の來聽を希望すと

讀者文藝(一等には賞品を呈す)

◎下付句『夕涼み』 京城 鎌田春曙

◆自由自在の入去來(一等)

◎便所の 窓を押し破つて

◆呂之助 所有のダイヤス入

◎藝者の寢室に曲者 金切り聲で『泥棒よ』

◎申譯に自殺 京城靑進

灯(十三日のかし)

▲何日でや洋畫家の金觀鎬君が李王職參事に任ぜられ高等官四等に敍せられたと報道した內地新聞があつた▲李王職に參事も可笑しいし又洋壞に居る筈の洋畫家をワザワザ引つ張り出すのも些と變だと思つて調べて見ると金觀鎬は金觀鎬だが洋畫家ではない▲この金觀鎬は古くから李王職贊侍を勤めてゐる人で全く同名異人であることが判つた▲これでは間違ふのも無理はないがお蔭で平壞の金觀鎬君は方々から祝辭やら祝電がドシドシ舞込むので頗る面喰つたと云ふ話し▲同名異人と云へば今年の早大卒業生の中に伊藤博文と云ふ人があるこれも話の種位にはなり相だ

商況

東京期米特電 / 兵庫期米特電 / 大阪期米特電 / 下關期米特電

雜報

◎正米依然漸騰 / ◎繩鑛引締め / ◎精白米値上 / 八十錢方の暴落 高値より七 / 精米原料の買附 / 尙仁川方面 / 積送に至れり / 絕へ賣人の客足殆ど / 方引締めの事實 / 取引は尙之より二三 / 石油値上げ / 五錢の値上げ / 方引締 最近各三三圓 / 又々二三圓方 / 引返せニッケル / 値上な賞行 / 一等二十八圓 / 小賣値の三十錢を現出する遠からざるべし

◎輸出千鰯奔騰 / 香港方面より注文 / 握り相應新 / 金巾類無商內 / 一圓以上 / 愈々三十 / 砂糖跳返す / 約八十錢方の不引合 / 段を現はさざるべし / 度一變 問屋側の態 / 十錢方を跳返し一躍三四 / 麥粉ヂリ安 / 催し兎角嫌氣 / 十錢 鯉票四圓五

仁川正米 / 仁川期米 十五日前場(休會) / 生魚市場 / 南大門廻穀 / 下關相場 / 各地商況 / 釜山期米市場

市場雜觀

▲解合進行中 兩氏仲裁者として 美濃谷榮次郎 加來榮太郎

▲仲買人招喚 六名に出頭

▲解決近からん 筋へ交涉 尙一應咨

▲氣配無見當

▲大新株

北濱たより

大移入と外國米

確定し出兵問題

三圓三十二錢 先限二十

二圓五十錢と激落し又復停止

白米小賣値 一等白米 二十八錢 二等白米 二十八錢

白米標準値 二十七圓八十錢

青物小賣値

食料品卸相場

仁川米豆取引所仲買人 大五仲買店 店主 猪飼政吉

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 三巴仲買店

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 今村覺次郎

仁川米豆取引所仲買人 倉 電話 三二〇番

永野某（二二）と云ふは本年の二月頃まで平壤の丸京呉服店に勤めるたものであるが其後前記の場所に寄貨し其全部橫領せしを手初め

◆販賣委託 を受けたるを[illegible]十四圓を徵收し反物を渡さず

◆全部詐取 し尙ほ朝日町旭町村上古著店より御召二反外十[illegible]代人と稱し長崎棧中居おつよを使ひ金二十一圓を詐取し更に六月中同浪花等に入揚け

◆豪遊三昧 に浮身を窶して遊興中を取押へたりと（平壤）

者の買付手控へとなり資金需用も茲に一段落を告げたる狀態を呈せる[illegible]越月せり同支店

▲帳尻 六月末の現在左の如し

（種別）	口數	金額
▲受入		
送金	二二一	八六五六九五
取立	九五三	七一三六八八
合計	一一七四	一五七九三八三
▲拂出		
送金	三六三	八三七六八〇
取立	四三〇	七六五八九〇
合計	七九三	一六〇三五七〇
預金現在高		
公金預金	四	三五六九八
定期預金	八八	二一七〇六〇
小額預金	七九〇	二〇四四八六
諸預金	二〇〇	一九六二六
以上合計	一〇三五	六四二八七九
貸出金現在		
貸付金	四四	三七〇五三二
當座貸越	一八	一四一〇七八
手形割引	五五九	一一八六八九
以上合計	六二一	二九七一五一八

▲發表後一週間以內に[illegible]當選者には[illegible]鍵書籍券を呈す但何れも[illegible]明記に限る▲宛名は京城日報編輯局讀者文藝係

流燈數千！篝火幾百！打揚仕掛！煙火繚亂！

◇朝鮮故例の壯絕偉絕なる一大快擧は ◆我社年中行事の一として ◇大漢江の流域沿岸＝水上＝沙上を開放し主催せらる ◆會期は來る七月二十日（土曜日）◇午後八時より同十時に至る間 ◆雨天順延二十一日（日曜日）始終時間は同上 ◇交通機關は新舊龍山に至る ◆單線復線二道三條の電鐵と ◇京龍間の復線鐵道 ◆幾萬觀火諸君と共に ◇燎火炎々たる大偉觀に歡呼抃舞せむかな

京 漢江觀火大會開催

主催 京城日報社 每日申報社

大連より

◇苦力は滿洲に於て缺くべからざる經濟上の要素なり日本は滿洲に資本及び技術を注入するも勞力は主として之を支那人に求めざるを得ず苦力は卽ち經濟上の一要素たる勞力の源泉にして而も其の賃銀の低廉なるが爲め滿洲に於ける生產上須臾も閑却し難き一種の勢力たり苦力を除外せば滿洲の產業は殆ど阻害せらるべし

◇然るに此の滿洲經濟界の要素たる苦力は苦力の供給地たる山東省に於ける物情の變化並に經濟界の推移に依りて近年漸く其の募集難を感じ來れり卽ち大正五年歐洲戰爭が威海衛にて苦力募集を開始したるを嚆矢として大正六年二月には英商和記洋行の手にて次いで又佛商惠民公司の手にて歐洲戰場に多數の苦力を輸送したると近年山東省の產業開發著るしく猶極めて小規模ながら麥稈眞田、落花生、搾油及び紡績等の諸事業漸く勃興し隨つて勞力需要の增進を來したるとに依り相待つて玆に苦力募集難なる一現象を生じたるなり

◇支那に於ける勞働者の出稼地所は南に於ては福建省北に於ては山東省にして直隸省其他よりも多少の出稼ぎ勞働者を出だすも夫等は多く言ふに足らず而して山東省の苦力の行先地は大連を第一とし芝罘之れに次ぎ他は微々たるものなるが大連行のものは言ふ迄もなく滿洲各地に散じ芝罘行のものは其の大半は渤海沿岸の各港を經て滿洲に散布せらるゝなり

◇此の趨勢に變化なき限りは滿洲も永へに勞働者缺乏の苦を免るゝ譯なるも前記の如く供給地たる山東省に於て產業界其他に種々の變化を生じ來れる爲今や苦力募集難に陷り勞働者缺乏の聲を聞くの餘儀なきに至れるなり英佛兩國が比較的良好の賃銀を以て山東苦力を募集したると近來の銀價騰貴等の爲苦力賃銀は昨年來頓に上騰せるが今回は其上に猶ほ待遇を好くすとの條件を以てするも募集意の如くならざるなり

◇最近滿洲より例の如く山東省に苦力募集を試みたる者ありしに同地の支那官憲は嚴に發布せる僞上の放資條例なるを楯に取りて出稼ぎ苦力の取締を嚴にし左なきだに一層の困難を感ぜしむるに至れり僞上出洋條例を滿洲行の勞働者に適用するの不條理なるは論を待たざるも支那官憲が今日俄に斯くの如き態度に出づるは是れも山東省に於ける產業界其他の變化に基くものと謂はざるべからず

◇玆に於てか苦力問題は大連始め滿洲各地の一問題となり滿洲事業界の大打擊なりとし滿鐵以下各事業家は一齊に此の問題に就いて深き注意を拂ひつゝあり邦人勞働者を以て之れに代ふるは殆ど不可能にして朝鮮人の代用もまた問題なれば滿洲經濟界の要素たる苦力の今後を如何にすべき乎は蓋し大なる研究事項といふべし

鴨江材と船舶

◆例年になき新現象◆

毎年六七兩月の鴨綠江材筏旺盛期に至らば天津向輸出木材積取船としては大連汽船政記公司及び順記公司等の廻船を見盛んに積取り輸送を開始する例なるも今年は其の狀態全然一變し大連汽船以外の廻船昨年に比して非常に少數となりたる一方材木商側は日支兩國商へ輸出を企圖せるが船腹は前記の通り愈々拂底を來し豫期の輸出をだも見る能はず汽船積みのみを以てしては到底多數を輸出する事能はざる狀態なり、故に大連及び山東方面へは支那戎克又は木造帆船に依つて輸出するの已むを得ざることゝなれり以上の如き海運市況なるを以て例年安東大連間一千才に就き八九兩見當を唱へ來りし運賃は遂に目下十二兩見當にまでの高値に昂騰し而も鐵道輸送の困難と船腹不足の結果に荷主側をして運賃を度外視して迄も積取らんとするの意氣込なるが故に先行汽船運賃は此の上尙ほ高唱へを見るべく市況は愈々緊張し來るべく豫想されつゝあり（安東縣）

平北と資金

◆四百萬圓に達すべし◆

平安北道に於ける昨年中金融業者の放資せる資金流動狀況を見るに殖銀新義州支店及び博川支店の貸出は之を前年に比し前者は十五萬圓餘後者は六萬八千圓餘の增加を示し各銀行共槪して貸出膨脹增進の趨勢を示せり殊に同年は殖銀寧邊支店の開設及び新義州銀行の設立を見、前者は十三萬八千圓餘後者は十五萬三千圓餘の貸出を呈せり又各地金融組合に於ても前年に比し八萬六千六百圓餘の增加を示せり之は財界の好況に伴ひ各種事業の勃興及び農產物價格昂騰に依り土地購入資金等需要の激增せしに由るものなるべし今各金融機關に於ける資金の流動狀況を見るに（農工銀行義州支店）二十一萬一千八百四圓（同新義州支店）二十九萬六千三百七十二圓（同博川支店）十三萬九千八百五十七圓（同寧邊支店）四萬四百三十圓（同定州支店）十三萬八千九百六十三圓（殖銀新義州出張所）三十五萬八千六百十八圓（一般個人貸金業者合計）六十一萬五千一百五十圓（貸金業）一萬六百十六圓（金融組合）三十二萬三千七十三圓（合計）二百二十三萬八千八百七十七圓 本年は更に膨脹或は四百萬圓に達すべしといへり（新義州）

筏の當り歲

◆今歲は水運順調の爲◆

本年鴨綠江に於ける流筏は水運順調の爲め異例の多數に上り殊に採木公司に於ける著筏數は七月十日迄にて昨年に比し千餘臺の增加を示し尙ほ續々到著しつゝあるが今日迄の數は二千七百七十九臺八十四臺連なりと（新義州）

大田貨物發著數

去る六月中大田驛に於て取扱ひたる貨物の發著數量は左の如し

▲到著 米二百五十六、麥二、大豆二十、粟八十二、雜穀二、麥粉九、鮮魚十三、鹽干魚八十四、明太二、海藻十五、醬三十、四、砂糖五、果物七、味噌五、醬油三、食料品二十二、和酒二十二、麥酒十七、葡萄酒二十七、藥品材料六、金物八、綿布十八、紙類二、疊十、石油十四、蓆一、陶器十二、金物六十八、鋼鐵、其他百四十九、合計二千二百四十六噸

▲發送 米二百八十一、粟麥六十二、大豆十、雜穀十、鮮魚十、明太四、砂糖十、家具十、肥料四、石炭九十二、木材二百十二、土管十三、石灰六、セメント十九、局用品三百六十八、工事用品百八十七、野菜八、果物六、味噌三、醬油九、食料品六、和酒三、麥酒二、藥武二、紙卷煙草一、綿布六、麻布一、紙類一、石油二、木炭二十二、金物三十六、家具十二、綢緞類十七、生牛百三十、石炭七十五、木材八十二、石材七十二、瓦十九、瓦三十七、土管二十六、石灰十七、セメント二、局用品四百二十二、工事用品二百五十六、其他百五十、合計千八百五十噸（大田）

材木業者問題

安東木材商組合は臨時總會を開き明年七八月の候を以て開催の豫定なる全國木材大會に對する下相談會をなしたるが本問題の具體的發表を見るは尙ほ數回の會合を見安東及び新義州兩市民及び新安兩地の會合相談を見たる上ならでは決定を見る能はざるべき見込みなり因に同大會席上に於ては目下の問題となりつゝある滯貨問題に就き打合せをなし且近々來安を見るべき川上大連管理局長に對し陳情すべき事などをも協議さる（安東縣）

水害…慶北

慶尙北道管下の東海岸及び東南部地方の各郡は第二回の豪雨にて又復出水せるが就中永川、慶州、迎日、盈德の各郡に於ける被害最も甚だしく去る十二日中に慶北警務部に達したる情報に據れば左の如し（大邱）

◇慶州 慶州郡は四年來の洪水にて慶州邑の一部も爲に浸水したるが同郡阿火附近一帶の河川は約七尺增水し阿火より永川郡古村に通ずる道路の暗橋四箇所破損し又慶州、浦項間の二等道路約五十間破損したりとの報あり

◇迎日 迎日郡は兄山江の增水約八尺に達し人馬の交通杜絕し竹島は爲に孤立の狀態に陷り三百戶の住民危殆に瀕せるを以て同地方官憲は消防夫を督勵し極力救助に努めつゝあるも激流の爲操舟意の如くならず目下頗る危險の狀態にあり而して沿海一帶波浪高く釜山浦項間定期航路杜絕し北鮮通ひの恩濟丸、鬱陵島通ひの飛德丸共に中より引き返し目下迎日灣に避難中にあり又同郡水利組合地域內にも一部浸水し水路の破損せる箇所ある見込に付目下手配り中なりとの報ありたり

◇盈德 盈德郡も亦三十年來の洪水にて五十川氾濫し江口港に浸水し交通杜絕す

◇其他 又道廳に達したる報告に依れば大邱、慶州間道路中琴湖大橋の慶州側橋臺石垣決潰の爲め橋脚墜落し慶州、浦項間二等道路に方る北川中の橋梁と橋梁との中洲に通ずる道路全部流失したるも橋梁には異狀無かりし由又慶州彥陽間三等道路にある橋梁の一部約十五間流失したりといふ

◇此外 大邱憲兵分隊管內にては琴湖江增水し大邱を距る東方一里半の地點に當る邱、浦間道路上は約三尺浸水し目下邱、浦間自動車は一時運轉を中止し居れり尙右に就き目下敷設中にある朝鮮輕鐵線路の被害も多大の由

避難者四百

◆朝鮮へ入込む支那人◆

平安北道江界郡玉洞對岸支那輯安縣黃柏甸子に馬賊の巨魁海龍文の指揮せる精銳なる武器を携帶して訓練節度ある七十餘名の馬賊出現し同地並に附近各村落に於て掠奪を擅にし一旦奧地森林地帶に引揚げたるも更に賊徒數十名を增加し逆襲すべしと言ひ觸らしたるを以て同方面一帶の居民心動搖し尙外大西溝附近に百餘名より成る優勢なる馬賊團潛在し居れりとの情報を耳にせる輯安縣一帶の支那人住民は恐怖一方ならず且警察局巡查十八名は同局眞山に逃去りしを以て住民の平北地方に避難し來るもの頗る多數に上り昨在所管內三百餘名、上下年魚頭黃柏甸子附近より平北玉洞憲兵隊より滿浦鎭管內へ五十餘名、通溝附近より伐登鎭管內へ三十名の支那人避難者を見るに至れり而して右の外黃柏甸子に於て一時鮮地へ避難を阻止せられたる支那戎克二十八隻は全部鮮地側江岸に避難し來れるを以て我が官憲に於ては目下此等避難民に對し手篤き保護を加へ居れりと（新義州）

胡桃の名所

◆樹齡百年以上に及ぶ◆

忠淸南道に於ける胡桃は各郡共多少の產出あるも其の主なるものは天安郡廣德面、牙山郡松岳面及び道高面とす道內一箇年の總產額は約七百二十石價格一萬圓內外なるが其の過半は京城に搬出せられ殘餘は凡て道內に消費せらるゝものとす胡桃は數種あるも主として鮮語チョウルブミとソイの二種にして前者は殼薄く色白く粒大にして味甘美なれども收穫少く後者は殼厚く肉黑く粒小にして味劣れるも收穫多し天安郡の胡桃は品質の優良なる點に於て夙に朝鮮第一の名あり同郡に於ける胡桃の數は二千六百本平年四百五十石を算し價格は一石二十圓を稱ふる事あり現在實を結ぶべき胡桃の樹の八割以上は百年以上の老木なるを以て漸次枯損減少の虞れあるが爲道當局に於ては年々若干の苗木を養成して栽培地其他に植付けを獎勵し特種產物の增加を圖る目的の下に相當の保護を加へつゝありと（大田）

五千圓の札

◆使はぬことに決めた◆

大連錢鈔取引人組合は近來露國紙幣にして額面五千圓のものを上海方面より大連市場に流入せるを以て右五千圓札を受渡し用に供せざる事を申合せたり（大連）

釜山檢穀狀況

慶南米穀大豆檢查所に於ける客月の米豆檢查成績を聞くに左の如し

玄米四萬五千二百六十一叺にして內特等無く一等五千二百五十三叺、三等二萬七千五百九十七叺計三萬二千八百五十叺の合格にして其の內容は品質及乾燥不良五千三百三十一叺[illegible]赤米八百五十七叺其の他夾雜物六千三百七十[illegible]叺なり之れを五月中の檢查數二萬三千六百四十八叺に比較するときは一萬八千六百十三叺の增加にして倘客年六月の檢查數七千九百四十五叺に對比するときは三萬七千三百十六叺の增額にして約六倍を示すものなり大豆の檢查數は七千二百四十三叺にして特等なく一等六十三叺二等五百七十七叺三等三千五百八十八叺計七千二百二十九叺の合格にして不合格は夾雜物及び品質乾燥不良の爲め僅に十四叺を出したるのみにして之れを前月に比するときは五千七百二十三叺の減少なるも尙之れを客年六月の皆無なるに比較するときは著るしき增加を見るべし而して之等米豆の著るしき搬出を來したる原因は要するに價格の關係にして例年同期には斯く著るしき搬出あるの時期にあらざるも米價が例年の倍額を示すにより農家の持米は此際賣放すべき現象に依るものにして近來になき異例を現出したるものと云ふも可なり又大豆は從來既に產地品減少の時期なるが之れ亦其の價格の昂騰に連れ貯藏品の賣出しを爲したる結果ならんと（釜山）

◆玄米 （釜山）五、七五六（馬山）七、九五七（晉州）一、一〇一（晨橋）一、二六一（泗川）二、三三九（進永）六、七二四（鎭浦）二、七一一（下端）二、九九六（密陽）二、七六一（洛東江）一、八七七（千叺以下略す）

◆大豆 （釜山）六、六九八（馬山）二、九七（晉州）二二二（泗川）一八（進永）一四（鎭浦）二三（　端）二〇（密陽）七五（洛東江）三五（蔚山）四一

大邱經濟狀況

朝鮮銀行支店調查

大邱六月中の經濟狀況に就き大邱鮮銀支店の調查せる處に據れば

▲季節雜貨 は月始め尙ほ小緊を持續せるも綿布は全く不需用期に入り季節雜貨も一段落を告げ僅に日常小賣品の移動あるのみ從つて此の方面の資金需用は頗に減退し閑散裡に越月せり

▲米 は中旬に於て米價の持ち直したる爲め相當搬出を見たるも貯藏米品薄の爲め一時資金の需用を喚起せるのみ

▲棉 は產地殘留品買付けの爲め多少此の方面に資金の移動を見たるも槪して回收一方なり

▲蠶繭 は當月に入り出廻り旺盛となりたるに一方橫濱市場不況と內地向繭收不足は當業者の買氣を煽り著しく日前後大に驅逃し當座貸出金の如き僅々旬日間に大に膨脹し月末に至り本道春蠶も一段落せると

▲資金 需用を喚起し殊に中旬より廿

▲北鮮 地方繭買收は槪ね地の亂れ[illegible]味なるに加へて產地高值の爲め當

江口の新造船

鴨綠江造船所中の島工場に於て建造中なりし近藤氏註文の左近丸は工事竣工せしを以て十三日午後一時の滿潮時に進水式を擧行せり同船は西洋型二百五十噸にして陸上に於て大部分の艤裝作業終りたるを以て就航を見るには比較的少日數の後なるべしと又滿洲商船の註文船たる第三寶運丸は十一日を以て高見造船所にて進水式擧行の筈なりしも近來降雨多く河水增加の爲め[illegible]に來る廿二三日[illegible]已むなきに至れり（安東縣）

[illegible]と衛生館

[illegible]は今秋の慶尙共[illegible]內に衛生館を開設し[illegible]方法は衛生上に關する[illegible]を鼓吹する計畫[illegible]等を示し尙ほ[illegible]醫院內の[illegible]を陳列し之に簡單なる說明[illegible]

滯貨問題と打合

安東驛に於ける滯貨問題は漸次其の擴大ならんとしつゝあるを以て安東驛長は荷主の希望に副ふべき方針を以て貨車を綜合せんと十四日午前六時二十分發列車にて平壤に向け出發せり（安東縣）

テニス流行

大連中學校にては十四日第一回家庭連絡會を開き生徒の父兄保護者を集合し授業參觀、生徒成績品展覽、校舍設備縱覽、學藝會及び打合會、保護者と擔任教官個別的打合せ等を爲したり（大連）

鮮魚と滊車

元山水產會社は今回の京元線列車運轉時間變更の爲めに京城方面に輸送すべき鮮魚輸送上甚だしき不便を感じ爲めに當業者は其影響する處少からざるを以て午後五時二十分元山發輸送行三等列車を南大門まで延長の請願書を當地商業會議所並に當驛の復書を添へ京城管理局長宛提出したり（元山）

◎大豆と豆粕 現物大豆百斤三圓二十一三錢豆粕一枚一圓五六錢豆油百斤十四圓高粱同じく二圓二十錢見當（大連）

◎淸州の骨董會 淸州に於ては近來骨董熱盛んにして共鑑識を有する者多く特に淸水檢事、松野氏、宮本技師、佐木氏と北一二等に秘藏の珍品多く近く骨董會を催すべく釜山、京城、仁川、大邱、大田方面へも交涉中なりと（淸州）

優良で多產の新蠶種を發見す

外國系交雜種

過般平南猛山、[illegible]、德川等の蠶業視察を終つて歸任せる平南蠶業當局者の談左の如し（平壤）

本年此地方は氣候寒冷なりし爲め桑の發育稍不良なりし結果其の不足を告げたるも春蠶には何等支障なく平年の生產を見たるが該春蠶中本年試驗的に外國系統の交雜種七八十枚を用ひたるに該品は又昔に比し品質良好にして一枚に對する收穫量の如きも又昔より增收を見れば當業者は非常に喜び次回に於いては該交雜種を多數に用ふる計畫なれば此狀勢に推移せば軈て又昔以上の成績を見るべしと

物に成たら近頃の一儲け

◆口碑を當てに開掘す◆

平南龍岡邑內を距る一町足らずの地點に於て目下同地鮮人の手にて第を開くに同地には往古溫泉湧出し大官連の湯治に來るもの多く邑民は迎送に遑なく遂に其の煩に堪へず同溫泉の埋立を行ひ今日に至りしものなりといへる口碑あり夫を今回或る古老が云ひ出せしより同地の住民は土地の繁榮上見逃すべからざる事なりとなし盛んに開掘に從事しつゝあるが地中より昔時の溫泉なる建物の用材とも見るべき腐木及び瓦等の現はるゝを見れば確かに溫泉宿の跡なるべしと目下頻りに開掘中なりと（平壤）

水泳始まる

◇安東縣 安東小學校にては例年星ケ浦海水浴場へ上級生徒若干を水泳練習の爲め派遣し來るの例なりしが本年は例年よりも其の時期を早め尋常五年以上の男女合計百五十九名を校長以下數名の教員引率の下に十三日午後八時四十分發列車にて出發せるが來る二十九日頃歸安の豫定なり（安東縣）

米人拳鬪團

◆大連にて邦人と試合◆

上海より米國拳鬪家六名十八日大連著三日間日之出座に於て在大連柔道家と試合ある筈（大連）

◎大連の無禪會 大連無禪會にては十五日午後七時より大連俱樂部に例會を開き圓山大嶺師の定上座問臨濟の提唱あり（大連）

關東州產の春繭

關東州內今春蠶收繭は頗る好成績にて收繭約二千貫繭價格は一貫六圓五十錢乃至八圓五十錢にて取引ありたり（大連）

子宮病血の道と神疝湯リウマチスに惱む人は

彼れ是れ迷ふと無く

最も能効く良藥神疝湯を試みよ現に百方手を盡すも効なき雜症の血の道や、多年不治のヒステリーや、數年難治の子宮病を始め固疾の疝氣リウマチス神經痛の方々が神疝湯の連服で漸次快方に赴き遂にはスツカリ快癒し嬉さの餘り懇篤な禮狀（現在保存一般の閱覽に供す）を送らるゝ實例も尠からず若し不幸にも是等の病に惱む

人あらば輕症と難症の論なく卽刻試よ神疝湯は家方の良藥にして今や全國各藥店にあり

◎こんな徵候 胸、腰、手、足、肩、脊、腰、膝、睾丸等つり、痛、しびれ又は移動し何處となく痛む◎彼處此處と筋◎腹張差込◎腹なり◎胸つかね◎溜飲◎食進まず又は進過ぎ◎便秘又は下痢◎惡寒◎逆上◎血眼◎眩暈◎耳鳴◎頭痛◎齒痛◎頭重く肩凝◎腹に力なく◎腰足冷え夜眠られず◎記憶あし◎根氣薄らぎ◎物事に感じ易く◎癪氣◎鬱ぶり顏手足の浮腫等◎子宮病血の道と疝氣及びウマチス神經痛の徵候に腸より起る人は一日も早く神疝湯を試みよ

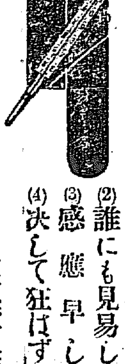
價藥 半週分五十錢 一週分九十錢 二週分一圓六十錢 三週分二圓三十錢 十日分一圓十錢 一月分三圓

本舖 名古屋市東區京町一丁目 荒川長太郎商會 電話長本局[illegible] 振替名古屋[illegible]

◎農商務省示度標準計に依る檢定證及年齡別平均體溫表添付 ▲優美サック入定價金壹圓五拾錢 送料十二錢 鮮外三十錢

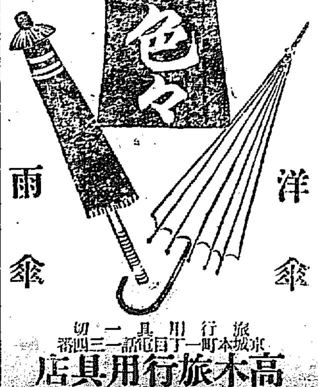
▲パインAG三分計體溫器▼

◎四大特徵 (1)示度正確 (2)誰にも見易し (3)感應早し (4)決して狂はず



發賣元 パイン檢溫器 京城大平通 京城日報社代理部 電話長六〇〇九番 振替京城三〇〇番

雨合羽色々



洋傘 雨傘 旅行用具一切 京城本町一丁目 電話二三四番 高木旅行用具店

內科 小兒科 呼吸器病 胃腸病喘息 リュマチス 京城本町二丁目四十五番地 電話二八八〇番 山田病院 院主 山田萬作

御入場者へは漏なく東亞煙草進呈 大好評の少年浪花節劇 十五日より 二の替り 桃中軒十八番 本水應用 五郎正宗孝子傳 奧庭より雪責めまで 連續寫眞 百萬弗の秘密 益々佳境に入る 定評ある大黃金館

帽子原料附屬品商 江指商店 大阪高麗橋東詰 電話東一六[illegible]

陸軍諸官衙御用達 品質優良價格低廉 煉瓦 屋根瓦 製造販賣 一時に何十萬個にても御注文に應じ可申候 何多少に拘はらず御用命希上候 京釜線大田 安井工場

路加式噴霧器

消毒兼用消火器其他各種 大阪西區西長堀北通 路加商會 電話新町一六四八番

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町（[illegible]） 電一五五六 新築落成◎入院隨意◎日曜祭日午前中

塚原卜傳

第百三十七席　悟道軒圓玉口演

まで明くれば、永祿八年八月二十六日、佐竹彈正左衛門父子、伊達家老臣の案内にて岩沼を出立いたし、君に聞ゆる鹽竈の浦へと乘込んで參りまして先づ鹽竈神社へ參詣をいたし、武運を祈り、久時休憩いたし寳物などを拜觀いたしまする。鹽竈明神が其昔手づから汐を汲んで製されたといふ神竈が四個ある、其中に湛へてある海水が何か異變があると紫色或は赤色に變ずるといふ、之れは現今も遺つて居りまする寳物、和泉三郎寄進の燈籠、之等を見物して其れより鹽竈の浦に出で用意の船に乘つて松島に渡りまする、伊達兵庫頭

正を優待して用意萬端疎略なく至れり盡せりの待遇であります、二里の海上を恙なく渡つて雄島の磯に着船いたしました、人應の歌に

『逢とは何日しかこのみ松島の
　かはらず人を戀わたるかな』

東西百八町南北九十町、滿潮には七尺、干潮には三尺といふ淺瀬で所謂八万八島其中に散在して一々名がある大きなのを雄島、經ケ島、籬島、屏風島、雙子島、福浦島、德浦島、朝日島之れを初めとして仙院、給島、桂島、鳳凰、野々島などいふ島一々數へるに遑なく、何れも千年の松を生じて翠深く、滅波に映じて其景色いはん方なく扶桑第一の好風景と稱さるゝも宜なりと彈正殿も其風光に心を奪はれ飽かず島々を見廻り、松島の圓福寺といふ寺へ來つて休泊いたしまする、之れは後ちに瑞巖寺と稱した寺で、最明寺時頼の臣眞壁平四郎といふ者が入寺して法身和尚と號し、時賴の後此松島に住んで建てた寺が乃ち此圓福寺、法身和尚の開基であるから法身山と號して居る、此寺が今宵の宿所と定めてあります、之れへ休み、其中正午となりましたから中餐を濟ませ其より再たび船を出して殘る島々を見廻り、軈て船を返さんとすると雄島の方より彈正の船の前を横切つて金華山の方へ漕行く舟あり彈正の船は之れを見て、當日は濟內船止めなるに何者なれば此中へ漕入れたるか、怪しき小舟それ追へこあつて三四艘の船は艫を早めて追掛けたが、右の小舟は早きこと矢を飛すごとく、早くも波を切つて雄島の影へ隱れ何處へ行つたか判らず、追掛けたる小舟も力なく漕戻つて來たが、之れは何者の乘つたる船か、それは後に分りますが彈正も何となく胸安からず雄ねましたから、其儘舟を返して雄島の方へ漕寄せて來る、折から伊達兵庫より使として子息主税來つて船を漕出し彈正の船へ近付き互に挨拶を交し、共々に近く漕寄せて四方の風光を稱しながら盃を傾らして居る、時に八月二十六日今まで晃き盛りにして一天雲の片もなかりしに俄かに沖の方より一群の雲走り來つて五大堂の方より一陣の風吹來ると共にサアツと降出したる夕立、宛然盆を覆すごとく、雷光さへ加はつて物凄まじき有樣でございます、固より船には其の用意はしてないから彈正其外は五大堂に上つて雨を避けて居る、中に一人氣を揉んで居るのは龍吉、嫁て打合した日限、小太郎殿はまだ來ぬが何うした事かと口にはいはねど延上り延上り四方を見廻して居ると、竹ヶ浦の方より矢を飛すごとく漕來る二艘の船がある、最前の舟より少しく大きく笘を葺き掛けてあるが中には大勢の人間が乘つて居る樣子、波を切つて漕寄せ來り、五大堂の岸にピタリと付けると笘を撥ねてバラバラと飛上つて來る人數凡そ三四十人、何れも黒裝束に同じ覆面天神搆のやうな大刀を帶して骨柄逞ましき者ばかり、之乃ち別人ならず上泉伊勢守門下の豪傑にして眞先に顯はれましたるは待兼ねたる塚原小太郎勝義であります。

京城明治町一丁目
入院隨意 胃腸病院 電話一六五九番
院主 佐々木杏造

◎安東より

◇五月の中旬から雨又雨で殆んど寧日なき有樣だつた安東は近來愈々滿洲の雨期に差入つたものだから益々天氣具合が一定せず焼け付く如く照し付けられるかと思へば直樣降雨を見るので衞生上極めて發廢すべき時期となつて來た

◇と同時はハヤ傳染病の先乘りとして赤痢患者は段々と增加し來り目下の處既に三十名を超過するの有樣其の上此の天候では彌が上にも增加の傾向があると來ては聊か處ではない大に寒心に堪へない次第である

◇一體に傳染病はなど醫者のお株を占領するが如き口吻を眞似るのは宜しくないが斯かる時期には相互に注意すると共に公衆衞生と云ふ事も十二分に辨へて用心の上にも用心して貰はなくつてはドモならん

◇殊に今年は景氣の良いのに連れて暴飮暴食には流れ易い又夜更かしなども比較的多い樣である加ふるに名物の蠅と云ふ病毒散布には妙を得たものが一と入多いのだから實際に滿洲の夏は心細からざるを得ない各人ともに蠅退治に努力すると共に其の身の保健に十二分の注意を要する譯である

暦

七月十七日 九星 舊六月十日 乙丑
本命二黑坤破先負

▲二黑 心もとなかしき事有日新事見合せ方は吉聞劍坤 ▲三碧 勝にさはる事有日新事 手形證文は吉 萬熟切 せらるべし ▲四綠 手の屆かぬ事有日新事手控ふべし事は吉貸借の口入等は禁ず ▲五黃 月德 逃た生ぜんとす新事手控ふ普請土工は妨なし ▲六白 成立の日轉居開業入學名弘家作求 職金錢談判縁談等は吉 ▲七赤 開運の日轉居旅行出 店名弘 建築求職 金件探出特許出願等萬吉 ▲八白 面倒なる事有日新事 手控へ普請は吉一切のせわ事を禁ず ▲九紫 觀 公ある日轉居旅行商 旅行名弘求 職造船 縁組金融業等萬吉 ▲一白 曖昧至極の事有日新事手控へ普請事は吉衛生に注意せらるべし

演藝案内

黄金館 電話二二六三七 二六六 天然色活動寫眞會社京城釜山一手代理店
▲當る七月十二日より引續特別大興行 ▲實寫英皮印度軍▲喜劇林檎と女 ▲舊劇[illegible]八百八狸[illegible]全四卷 ▲米國パテー[illegible]社大作 連續大活劇全二十三篇四十六卷 第一三百萬弗の秘密[illegible]

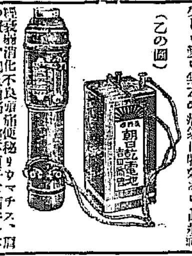
壽館 京城本町 電話一〇五〇
新派喜劇揺摂家吉右衛門一派 七月十五日第六回替り 一番目笑劇『裏の裏』三場 二番目新社會劇『許嫁』四場 三番目[illegible]喜劇『寶劍の行方』三場 [illegible]

大正館 櫻井町 電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 ◎當る七月十二日より特別興行 △實寫 マニラ製糖會社 △米國バイタグラフ會社特作 ◎泰西活劇『死の列車』全四卷 [illegible]

有樂館 電話(陸上)五八七番(階下)二〇五番
東京小林商會京城朝鮮一手代理店 本國ユニヴァサル會社特約 早川演藝部直營 活動寫眞常設館 ◎當る七月十二日より公開 ◎第四回『ダイヤの一』第八『獄の巣』四卷上場 [illegible]

壽座 京城壽町 電話五七八
新派さゝ浪會一行 當る七月十五十六日第三回目 藝題 一 故柳川春葉氏作『母の心』七場 二 喜劇『[illegible]』上下 [illegible]

浪花館 明治町二丁目 電話二六〇番
七月十日より開演 ▲京阪落語名人會一行 [illegible] 出演順 ▲落語 [illegible] ◎入場料は特に從前通り大勉強



りん病
消滿で切るなき方
三鍛送れ多年の慢性も自宅にて人知れず秘密に治す妙藥を入用けに無代で教へ致し升
名古屋市南かじや町 武藤龜吉

一番よくきく
龍山林藥房製劑の
マラリア特効丸
藥價表 四帖入金十錢 十四帖入金三十錢 二十五帖入金五十錢 送料金貳錢
ニセモノあり御注意
本舖 京城本町 龍山元町二丁目 林藥房
代理店 釜山辨天町 山岸天佑堂
同 大邱 大黒南海堂
同 平壤大和町 森田草樂堂支店

質 (六大) 黄金町長橋町入口 電話二九一六番 田村質店 商品擔保便利取扱

一度貳參圓捨てたと思て求めて如何 葉書で注文の人へは賣らず封書前金
男春宮紙 和紙の彩色
拾貳枚入一圓 大寶册貳圓五拾錢 四圓 物拾冊廿錢包 送料拾錢宛三品同時なら四圓 郵券は個人名義でも致ます 照會 東京芝三光町 秋春庵

陸軍拂下 官衙拂下 並諸品 毛布 襦袢 袴下 手袋 被服一切
京城府漢江通三 電話長三六番 佐藤古着店

電氣治療機の發明
▲五分間で効能現はるゝ
▲不思議に諸病を治す
(乙の圖)
大阪市南區阪町 吉田電氣商會 電話南一八二九番 振替大阪六六七九番
電燈機械 諸工事 通信機器 [illegible]

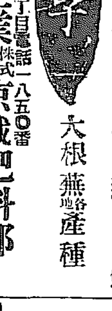
新式 魔法瓶 △圓筒形 三合入金一圓九十錢 四合入金二圓三十錢 五合入金二[illegible]
△水筒形 三合入金貳圓三十錢 四合入金二圓六十錢 送料鮮內二十四錢 鮮外四十五錢
京城太平通 京城日報代理部 電話六〇〇 三〇〇九番 振替京城

東洋捕鯨株式會社特約販賣店 京城府明治町二丁目四八 鯨問屋 香月商店 ◎尾羽毛皮各種諸荷 振替口座京城四八四番

株主となる捷徑
最も輕便にて質益と趣味に富たる方法にて 各株式現物販賣
京城府明治町二 滿鮮證券信託京城支店 同出張所 仁川宮町
大連市三洲町三九 滿鮮證券信託株式會社 電話二一〇二番 一六五三六

建築金物、土工用具一式
和洋金物商 京城本町三丁目 佐藤半次郎商店 電話二四三番電略(サト) 振替口座京城一貳二〇番

肥料 過燐酸、硫酸アンモニヤ、智利硝石 蛹メ粕、油粕、大豆粕
販賣 特色 配置驛 京城・釜山・裡里・水原・鳥致院・平壤
秋蒔種子 大根 蕪 各地產種
京城南大門通四丁目電話一八五〇番 株式會社 大阪產業 京城肥料部 振替は總督府前會社原島諸太郎宛京城一四二九番



贊化病院 京城明治町一丁目 電話二四一番
內科 小兒科 入院隨意
毎日五名を限り無料施療す
醫學博士 古城憲治

イケダ小兒內科醫院 池田季雄
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目電話(醫院一三四番 自宅三〇〇番)

衞生口錠
海に山に……疲れた時、喝いた時、必ず二三粒
カオール
疲勞を回復し、惡疫を豫防し、精神爽快に、元氣を旺盛ならしむ
オリヂナル本舖 東京 安藤井筒堂

御園白粉
普通の白粉をお使になつて御覽なさいまし……
白粉のノリやノビが惡く、着いても斑になつたり、又態とらしい色艶がして、決して美しい上品な御化粧が出來ません。
御園白粉をお使になつて御覽なさいまし……
白粉のノリとノビが非常に良く、濃も淡も思の儘に美しく着き其御化粧榮の上品な事は、何んとも申分が御座いません。

光榮の歷史
御園白粉及御園化粧品は、出來たものが御料となつたのではなく、畏くも最初から御料として謹製せよとの難有い恩命に接し、今日に至る迄十數年間引續いて此限りのない光榮に浴して居ります。されば、其品質の優良完全にして、衞生上有效無害なる事は普通の御化粧料と御使比下さいます諸方樣にも直ぐお氣の付かれる事と存じます。

御料 御園白粉本舖 伊東胡蝶園
御料 御園白粉發賣元 丸見屋商店
(453)

パイン萬年筆
商品を吹聽するにこの進まで誇張を要せず萬年筆として備ふべき一切の効能と特徵とを遺憾なく發揮して品物夫自身が自ら其眞價を語るべし
萬年筆使用の快味を知らむとせば先づパイン萬年筆あることを御記憶遊ばさるべし
最新細田式 六圓八十錢
京城日報代理部

金銀賞牌廿四個受領
タトへ億万長者でも 健康は絶對に金では買へぬ
只毎食前一杯づゝの美味滋養
蜂印香竄葡萄酒は
味つて見て下さい メキメキ元氣健康を增進す
美味=滋養=濃厚、全く他品に卓越す
東京本町 近藤利兵衛

汽車

京釜線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
湖南線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
京義線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]
兼二浦支線 [illegible]
京仁線(仁川行) [illegible]
京元線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]

第五版

[illegible]平年に比し〇耗六低きも平年に比し[illegible]中部を横斷したる深厚なる低氣壓の影響により同日六時半七百四十耗四に降たり全月中最多風向は西[illegible]遲緩にして月平均二十度三[illegible]に比し一度七平年に比し〇[illegible]も低く更に日々最高氣温の三十度[illegible]より約一割を增したるも日數七日は却つて創業以來斯月最少にして平年に比し實に五日寒し温度の平[illegible]の氣象は低氣壓頻繁に徂徠せる[illegible]により氣壓稍低く降水量饒多にして日照を減じ氣温の上昇稍遲[illegible]

[illegible]二等(四十名)三宅長太郎、內藤清治、朴[illegible]照智、永井さだ、同さかゑ、岩本かね、長田兼彥、柴田はつ、赤星力三、宮間環、水上多喜雄、岩本迎、木谷繁誠　同正邦、周[illegible]十四日午後入港博愛丸一二等客一等(四名)安藤亮[illegible]二等(十六名)田中宮代次、村岡增三郎、松田梅太郎、山口一誠、田村新太郎、森[illegible]

出兵內定

日本の西伯利出兵問題は、可なり久しき懸案に屬し、其の間聯合國との折衝經過並に西伯利に於ける混亂の狀態は、其都度屢々報道せしが如くにして、極東の風雲は刻々として危險に進まんとするも、ヴェルサイユ會議に於ける、英、佛、伊三國の對露政策と、米國大統領ウヰルソン氏の意見に、尚ほ多少の逕庭あり、且つ又我對露政策と米國との間にも、一致點を見るに至らざるの傾向ありたり。然るに一方西伯利の形勢は、徐々に過激派の跋扈を示し、過激派反過激派の爭は漸く一變して過激派及び獨墺俘虜と、反過激派の爭ひと化し、殊に過激派並に捕虜軍は聯合して『反過激派』たるチェック軍との爭鬪を開始し、獨逸の勢力愈々東漸の形勢を現出するに至り、極東の治安は之が爲に攪亂せられ延ては帝國の安危に影響を及ぼすの形勢を、釀成するに至れり。されば心ある者は何れも窃に痛心禁ずる能はず、四圍の狀勢より見て自衞の必要ある時機至らば、斷然出兵も亦止むを得ざるべしとなせり。

此の時に於て米國政府は、其年來の主張を抛ち、斷然西伯利出兵を提議し來れり、もとより米國の此の新提議は、事外交に關するを以て、擅に其の機密を云ふを憚るも、米國の態度が、俄然變化し來りたる事は、言を待たざる所なるに、米國の態度が何故に斯くも俄然に變化せしかに就ては、勿論其の理由は明白ならずと雖も、米國は既に、西伯利方面に六十億の巨額を投じたるが如ければ、從つて投資に對する自衞上、西伯利の形勢變化と共に、其出兵の止むなきに考へ、且つ西伯利に對する、主動的地位を獲んとせる政策上より、遂に此の提議に出でしやも知るべからず。自衞上よりすれば、今日の形勢上日支兩國は、最も多く西伯利に關係を有す、故に既に日支軍事協約の成立せるあり、されば米國の此の提議に對しては、もとより不可なる筈なく、單に出兵と云はんも、聯合國、殊に日米協同出兵たる以上、關係列國との協調をも待たざるべからざるは勿論也。要するに日本の出兵は、聯合各國の歡迎する處ならんも、苟くも一度軍隊を移動する以上は、確乎たる信念なかるべからず。されば此の米國の新提議に對しても十分の交涉を重ぬるの要あるべく、斷じて千秋の悔を殘すべからず。故に當局が思ひを慈に致して、愼重審議以て處斷せんとするは、洵に當を得たる所以にして、國民たる者も深く心を此處に用ひ、一旦出師の命に接せんか、粉骨碎心奉公の大義を忘るべからざるや、論を俟たざる也。

我が食糧問題
考慮を要する自給策

食糧は我々の生存に非常な密接な關係を有つてゐることは今更いふまでもない。佛蘭西革命の如き食糧問題に刺戟されて起つたし、又近くは露國革命が他に種々の原因はあるとしても其の原因の一をなしてゐるのは食糧問題であるされば現今列國內には食糧問題を研究し國民も食糧に恐怖の念を抱いてゐる、英國を見るに從來は自由貿易に重きを置いてゐた爲め國內から得る食糧は僅に英帝國を七十日間しか保つことが出來ない依つて此の國の海軍の助力に依つて外國から食糧品を得てゐた處が獨逸の方では其の航路を潜航艇を以て脅迫したるため現今では食糧問題に苦しんでゐる、而して其の困難の程度は富豪が其の庭園地に麥を作つてゐるといふ一事で知ることが出來る聯合國は獨逸に對して食糧問題を以て苦しめ樣としてゐるが獨逸は戰前まで

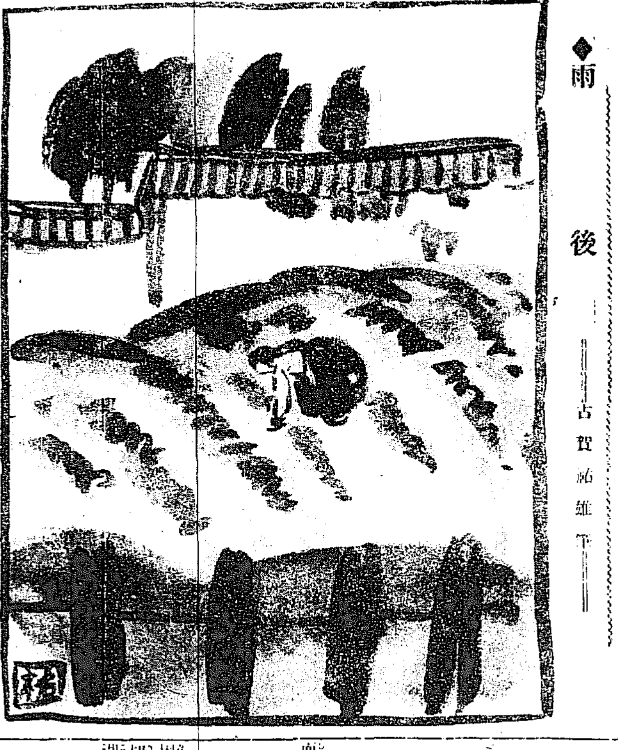
▽食糧獨立を 叫び一般國民も食糧に恐怖の念を抱いてゐる

▽其國內に 於て消費する食糧は約五分の四は自國に於て生產し他の五分の一は之を外國から輸入してゐた現今では其の外國から輸入してゐた五分の一を節約すれば獨逸は食糧に苦しめられないで濟むのである次に日本に於ける食糧問題であるが日本人の常食たる米は明治十五年に生產額三千五百萬石にしてこれに對して人口が三千五六百萬人であるから人口一人に對して米一石にあたつてゐるその後米の產額の增加と共に人口も增加して最近の調査に依ると米の產額五千五百萬石に對して人口五千六百萬人である故に未だ

▽食糧問題に 苦しめられるやうな事はない而して五十年後の我食糧問題を想像するに過去の人口增加率に依て統計を取つて見ると人口大約一億に達するであらうからそれば人口一人に對して米一石を要するものとすれば一億石の米が必要である現在の產額五千五百萬石に比しても四千五百萬石の不足を生ずる結果となる從つて今日より此の計を成して置かぬと五十年後には必然に四千五百萬石の食糧不足を爲さねばならぬ然しながら現在の田圃に對して肥料害蟲の防止其の他の點に研究努力したならば約四割の

▽增收を得る ことが出來る未だ交通其の他の不便に依る未開の土地も百八十萬町歩あつて之等が一度田圃となる時はこれに依り千六百萬石の米を得る事が出來る又朝鮮臺灣より產する額も增加するから之等を加算したならば一億の米を生產することは必ずしも不可能ではあるまい然しながら之には國民擧つて大なる研究を積み充分の努力を必要とするのである之れが實行が出來れば日本は五十年後に於て少くも米丈には困る樣なことはなからうと思ふ

◆雨後 ……古賀祐雄



遠洋運賃比較

歐洲戰亂勃發以來英、佛、伊、諾、米等諸國の汽船會社に依りて就航されつゝありし世界航路の大半は各交戰國が自國船舶を軍用船として徵發したるのみならず中には中立國の船舶をも傭船して軍需品の輸送に從事せしむると、なりたると又獨潜航艇の爲め各國に亙り約千五百萬噸餘の擊沈船を生じ且つ輸出品の出貨狀態が本邦を供給國とする趨勢に轉じたるとの理由に依り世界航路に於ける各國船會社の配航操船に大なる變化を來し殊に英米、日米、日英(歐洲航路)、印濠等の主要線は殆んど外國船の姿を失ひ本邦商船を以て各航路とも配航され事實上日本商船は世界航路の海運界の活躍は頗る目醒ましきものあり從つて船腹不足の結果傭船料並に買價格及び運賃の昂騰戰前に數倍する有樣なる折柄對米十五萬噸の船腹提供に依り輸出貨の激增に反し一層船腹の窮乏を見るに至りたれば目下の各航運賃は昨年同期の運賃率に比し何れも數十割の上騰を呈し居れるが此騰貴せる運賃を支拂ふも猶交涉の如何に依りては船腹の割譲甚だ困難なる情勢にあり之が原因は傭船料、船價、航海諸雜費、船員俸給、石炭費其他貨物積卸費の頗る騰貴したるが爲めにて今現行率と昨年同期の運賃を比較すれば左の如し

▲歐洲航路(本邦より各地行運賃)

品類		現行	昨年七月
豆類	定期 臨時	[illegible]	[illegible]
魚油	定期 臨時	[illegible]	[illegible]
生糸	定一本 臨	[illegible]	[illegible]

▲米國航路(同上)

品類		現行	昨年七月
食料品	命令 自由 臨時	[illegible]	[illegible]
雜貨	命令 自由 臨時	[illegible]	[illegible]
生糸	命令 自由 臨時	百封度に付七弗	[illegible]

▲濠洲航路(同上)

品類		現行	昨年七月
絹物	定期 臨時	[illegible]	[illegible]
魚油	定期 臨時	[illegible]	[illegible]
雜貨	定期 臨時	[illegible]	[illegible]

▲甲谷陀航路(同上)

品類		現行	昨年七月
雜貨	定期 臨時	[illegible]	[illegible]
硝子器	定期 臨時	[illegible]	[illegible]
セメント	定期 臨時	[illegible]	[illegible]

郵貯獎勵法
戰後の用意

遞信省にては一般國民に郵便貯金を獎勵し宣傳策を講ずる目的にて各郵便局へ美裝せるビラを貼付し此繪葉書びらは石版印刷を以て簡單な圖案を施され居るも實に國民の心理を喚び立てるに充分なそして時局に適應した意匠である一枚は騎馬の戰士を畫き夫に『戰後の用意貯金は今日の急務』と認められ又別紙には手に五十錢銀貨を攫みたる圖案を以て『今日の貯金は明日の幸福』と添書され此簡單な文字及び圖案を以て貯金獎勵の全般を窺ひ知るを得べく當局の腐心も又多とせん先づ此の二種に就て說明すれば圖案の一たる騎馬の戰士は現下聯合の大亂たる歐洲戰爭を表徵したるものにして其の特に現代の軍人を以て描かず十字軍時代の騎士を構圖に選びたるは恰當した所である又地上の火焰は戰禍を意味するものにて而も下方に各色堆積の狀を描きたるは歐洲戰亂の緊要なる第一印象より延いて戰後の用意の緊要なるを想像せしめ貯金の必要なるを說き知らしめんとした好個の圖案である

第二圖たる手は是れ勞働又は勤勉を表し指間に挾める銀貨は其報酬又は收穫を意味す而して背後に輝く煥の燦々たるを配したるは之を貯へて幸福を象徵したるものなり即ち勤勞に依りて收得したる財貨を無用に浪費するの愚を誡め『明日の幸福』を得んと思はゞ今日の貯金を必要とするにありと諷刺したるのである以上は貯金思想を涵養し普及せしめるに最も格當なるものにして先つ郵便局の窓口上に掲ぐあれば何人も觀るべし自己を安全ならしむるばかりでなく延いて國家の利を計るのである(東京)

廣東の近況

廣東にては本月八日唐紹儀伍廷芳陸榮廷岑春煊林葆澤氏等の名を以て宣言書を發して曰く、孫文唐紹儀氏等は交通阻害され居る爲め未だ就職を見ずと雖も就職者は既に半數以上に達したり我軍政府は北方政府が暴力を濫用し時局を佔據し國民の命託する無きに際し護法の眞義に則り一刻も緩やかにする能はず即ち謹んで本月七日法に據り民國軍政府を建設し政務會議を開く事を茲に宣言する旨を發表し同時に政務會議の名義を以て柳州の陸榮廷、梧州の陳炳焜、譚浩明、成都の熊克武、雲南の唐繼堯、貴陽の劉顯世、全州の譚延闓、彬州の程潛、廣州の李烈鈞、林葆澤、三河の陳炳明氏等に通電を發し軍政府組織大綱第三條第三項に照し速に代表者一名を廣州に來らしむべし唐紹儀は從前より廣州に駐在しつゝあり、我政府は岑春煊氏を以て首席總裁とし政務會議を開きつゝあり、而して首席政務總裁の任に就き上海に在りて南北妥協の事に盡力して居れり然れども北方政府は南方の勢力を恐れ世界の大勢を通ぜざるも南北妥協は中國の南北方に對して南方政府は國民の願はしき民國の幸福と地の利と人の和とを以てす少くも二個年の歲月を費さゞる可からず然して猶兵亂を根絕するの如斯は誤解の甚しきものなりと語れり且つ附言して曰く北方には某國の後援ありと雖もそは國際上に根底を有するに過ぎず一朝國と國との利害に蹉跌を生ずるときは賴むに足らず然るに南方即ち我軍政府は中華民國人民の依囑に依つて政務を行ふ機關たる以上何れの日かも其基礎を危うするの憂なし

而して廣東軍政府には各部總長を置く各部總長は政務總裁を兼任し輪番して首席總裁となるものとす軍政府の組織左の如し

外交伍廷芳　內務岑春煊　海軍林葆澤　陸軍陸榮廷　財政唐紹儀　參謀總長唐繼堯

因に記す陸榮廷氏は廣東軍政府一切の事務を莫督軍に委任し自己は湖南軍を指揮する旨を申出たり

新馬山夕景
街路幾條西又東、千家粉壁夕陽紅、蛩聲杜宇齋孤客、三十六橋新樹中。
學鷗曰、幽細有致。　大谷 松逕

自題寫照
音容粗雜々不辭、白髮明鏡缺英姿、何幾頭髮如斯白、浮世看他似夾神。
學鷗曰、不紆意而成、却有深情。　竹田 蕉雨

春夜喜雨
一封家信夢魂驚、[illegible]
學鷗曰、[illegible]　齋藤 三貞

春夜訪僧
[illegible]
學鷗曰、[illegible]　江原 如水

雨中對花
[illegible]
學鷗曰、[illegible]

開業廣告

時下各位益々御清穆奉賀候小生儀兼て合資會社を辭し東亞產業株式會社を組織し其定款に依り各種事業の營業を開始致候間何卒今後共倍舊の御愛顧を賜り度奉願上候

大正七年七月

大連市三河町 電話二二八七番
株式 東亞產業合資會社
(資本金百萬圓)
無限責任社員 社長 村岡角輔

營業種目
一、農事經營及鑛業の周旋
一、各種商品賣買及委託販賣
一、燒酎製造(煉瓦及瓦製造)
支店 奉天、撫順、鞍山站(準備中)
一、土地建物賣買仲介並に管理
一、請負業(撫順)
一、建築材料販賣

輸入創始明治四十四年

オキシパサー
オキシハパサー

本器は科學界の泰斗マルケス氏の發明に係るイヤマンの原理に基く人體の生理作用に依る治療器にして使用後直ちに效を奏す
販路の擴張と共に粗惡なる模造品を出すに至れり
本器の生命は分極器にあり外觀の似たる模造品を買ふ勿れ
御注文の節はオキシパサーの名に御注意を乞ふ

東京丸の內 大日本オキシパサー商會謹告

定價金參拾九圓
京城本町二丁目七十一
特約店 酒本高明商店

日本美術鑑賞會藏版 書畫愛好家の最高顧問
古今支那書畫名家詳傳(最新刊)
美術文藝の先驅者の書畫
趣味 鑑識
史傳
書畫大辭典
特價提供 即斷即決に申込あれ
送料內地四十八錢其他金六十錢
何人も先づ內容見本を往復葉書にて申込あれ
機會は再び來らず
大阪屋號
弘學館

新舊對照
朝鮮全道府郡面里洞名稱一覽
司法大臣 松室致 閣下題字
京城地方法院所屬 辯護士 法學士 加古貞太郎先生序文
舊韓國財政顧問附 事務官 小笠原寬先生序文
法政大學校友 關西大學校友 越智唯七編纂

大正七年一月一日現在正誤表附總クロース金文字入菊版千百五十頁定價金三圓郵稅十八錢本書は府郡廢合の整理と既に結了したる土地調査局の調査により確定したる朝鮮全道の行政區域の新舊を對照し錯綜混雜せる沿革を明にしたるもの一目瞭然にして道、府、郡、島廳及面事務所の所在地を示し末尾に朝鮮の沿革、日鮮清西歷の詳細なる對照年號を示し管區數、人口戶數、道路里數、各道の廣袤交通、產物名稱舊跡、溫泉其他の概況を掲げ

本書は官廳執務上を初め政治家、實業家、學者、交通、產業其の他苟も朝鮮に關係を有し朝鮮に精通せむとする士の須臾も缺くへからさるの必携書なり

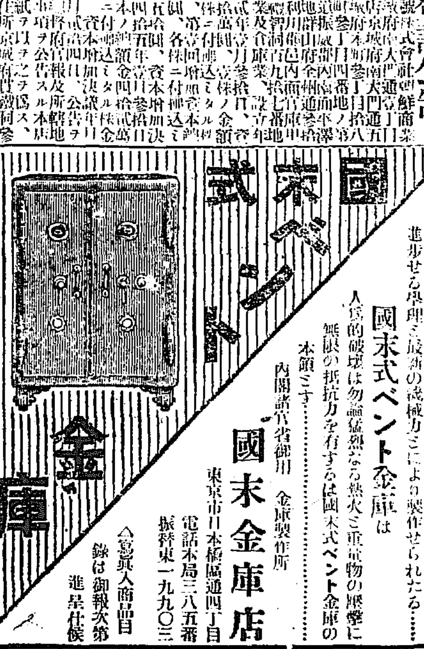
發賣元 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

商業登記公告

[illegible]

大正七年七月拾參日登記 京城地方法院利川出張所

國末式ベント金庫



進歩せる學理と最新の機械力とにより製作せられたる……國末式ベント金庫は人爲的破壞は勿論猛烈なる熱火と重量物の壓擊に無限の抵抗力を有するは國末式ベント金庫の本領とす……

內閣諸官省御用 金庫製作所 國末金庫店
東京市日本橋區通四丁目 電話本局三八五番 振替東一九九〇三
◇御購入商品目錄は御報次第進呈仕候

幼年畫報 八月號
涼しい新案附錄 お伽團扇
▼花火(少年浮世繪) ▼可愛い浦島太郎 ▼ボンチ ▼水泳外
涼しい夏のお座敷で本を讀んだり美くしい繪を見て皆で仲よく遊びませう
定價各十五錢 郵稅各一錢 東京 博文館 振替東京二四〇

幼年世界 善い事競べ(湖山)
▲海の迷子(巖谷さゞなみ) ▲夏休み日記 ▼蝦原多助 ▼讀者諸君の想像の繪 ▲懸賞作の傾習

配當と大活躍
舊きに第一回會員に對し一口十六圓の配當を爲し尚加入金の返還をなせり――今や正貨の逼迫、金融の硬調等あらゆる好材を無視して出兵案中、小口落間題を冒に伸びんとして伸び力を蓄へ得られ騰落は活躍!!!又活躍!!!茲に第六回を組織し以て此の機に乘じ大捷を得せんとす同好の士奮然參加を切望す――會則無料贈呈す
加入金一口五拾圓 募集期間七月卅日迄
第六回株式(鐘紡・新郵船)買同氣會
同 日本信託商會證券部
大阪市北區堂島濱通一丁目 電話北長九七二〇 振替大阪四〇五九

廣告
一、汽機、汽罐、石油發動機、モーターボート、輕便レール
其他各種
右御引合に應じ申候に付御入用の向は御照會被下度奉希上候
輸出入委託販賣運輸並に代辨業
東亞貿易公司
哈爾賓支店 哈爾賓プリスタン、ワクプロウオードナヤ四號地 電話九百番

建築金物土工用具一切
入角鋼並ニ黑鉛用金網
鐵錻金物製作販賣
地方御注文ハ迅速ニ御便宜相計リ可申候
京城本町一丁目
直輸入商 佐野彥藏商店
電話百六十三番 振替京城一三〇番

◇英政府印度改革

倫敦電報に依れば英國政府が印度改革を斷行すると共に印度人を上官階級に昇進せしむる事其他種々の革新行はる可きが印度政治家は從來急進漸進の二派あり急進派の運動は英國政府をして印度政策の革新を助長せしむる事多かりしが歐洲戰亂の爲め印度は多數の兵員を歐洲に送り且つ英國に獻納せし軍費既に五十億以上に達したれば從來の態度を持せんか愛蘭問題の二の舞を惹起するの虞あり從來の官吏任命範圍が裁判官其他一局部に過ぎざりしを擴張し將校一般行政官等にも採用する事となりし如し(東京特電)

◇墺皇帝亡命否認

墺國皇帝カール一世同皇后チタ兩陛下は墺太利を脱出し何れにか亡命せるも官憲は是を否認しつゝありと(倫敦電報)

◇獨外相辭職聽許

獨外相キユールマン氏の辭職聽許されたり後任はヒンツエ氏(前駐支公使)命ぜられ居るも尚ほ確定せず是を以て全獨主義者の勝利なりと認め居れり(ヘーグ電報)

◇最後の勝利を祈る

太平洋軍事通信員發香栗某氏は聯合國戰利品展覽會に於て演説して曰く日本は今日まで聯合國に對して誠意を辭したり又日本は過去の歴史に於て國際間の信誼を重んぜり聯合國として主義主張を同じうし戰爭に參加し聯合國人民の爲め堅實に盡したり予は日本人民を代表して聯合國の完全に戰勝を收め普魯西の軍國制度を打破して最後の勝利者たらんことを祈る(華盛頓電報)

◇米對各國貸附高

大藏省の報告によるに米國より各聯合國に貸附たる總額は六十億九千百五十萬九千弗に上れり而して尚ほ毎月約四億弗の割合を以て增加せり今日までの貸附總額左の如し

英國三十一億七千萬弗▲佛國十七億六千百萬弗▲露國二億二千五百萬弗▲白耳義一億三千百八十萬弗▲希臘千五百七十九萬弗▲玖馬千五百萬弗▲塞爾維九百萬弗

尚ほ露國貸附中一億八千七百萬弗のみはケレンスキー内閣沒落前大藏省券を以て拂渡され且つ同政府への貸附は之を最後とす(華盛頓電報)

◇東米救護委員會

緊急出兵の必要を説く

米國東部地方に於る露西亞人代表者の一團は救露委員會を組織せるが宣言して曰く吾人は過激派が露西亞を支配せるを恥づべき方法を深く遺憾とす又該委員會はウイルソン大統領に對し緊急出兵の必要を説き且米國に於ける露西亞人中より募集せる特別聯隊の援助を希望したり(紐育電報)

◇チ軍バ市占領説

チエツク軍はハバロフスクに向け進軍し軍器軍需品も比較的整備し士氣旺盛にて十三日ハバロフスクより一哩の地點にて過激派と衝突せり多分ハバロフスクはチエツク軍の手に占領せられしならん(大連特電)

◇ブ市過激派全滅

ブラゴエチエンスクの過激派全滅し其の首領逃亡せり支那兵は黑河よりブラゴエチエンスクに進入せんとしつゝあり(浦鹽電報)

◇過派勢力一掃さる

チエツク軍は六日夜ニコリスクを占領しカルイムコフとの連絡成り同地とボクラニチナヤ間の破壞線路は目下修繕中にて尚は普通列車通ぜざる消息哈爾賓間は過激派勢力一掃され秩序回復せり(哈爾賓電報)

◇森林借款反對盛ん

胡吉林省林務局長辭職

吉林森林借款に對する吉林省民の反對益々熾烈を極め右反對運動の爲め督軍代表王旅長、省長代理劉財政長、民間代表者等十四名吉林發北京に向ひたり尚胡吉林省林務局長は該借款問題に關し辭職せり(大連特電)

◎交戰各國戰費 並に喪失兵數

の位下御の戰費を之に擲つたかを見ると此の滿三年間の交戰國總額[illegible]分の戰費を擧げて見ると何と云つても獨大將が米國で一日[illegible]總額に相當してゐる若し米國の戰費から計算して來ると六日分を支[illegible]土地家屋の破壞や人畜の死傷に基いた損失を計上したのではないの[illegible]獨墺兩國が四割八分の喪失だと云ふ[illegible]商船撃沈の艦數を擧げるならば[illegible]四十八億千二百九十六萬噸の喪失となつてゐる尚戰費なども米國の[illegible]

◇馬鎭守使陞進

濟南鎭守使馬良氏は今回第十師長に陞進せるが後任は尙ほ未定なりと(大連特電)

◇瑞典公使決定

瑞典公使内田定槌氏は歸朝を命ぜられ其の後任に日置益氏任命せらる、事に十二日の閣議にて決定同時に駐支公使館參事官芳澤謙吉氏は英國大使館參事官に任命され芳澤氏の後任として駐米大使館二等書記官出淵勝次氏任命さるべしと(東京特電)

◇西園寺侯歸京

西園寺侯は十二日夜京都より歸京せり(東京特電延着)

◇原總裁歸京

盛岡滯在中の政友會總裁原敬氏は十三日歸京せり(東京特電)

◇白井中將動靜

西伯利を視察せる第八師團長白井中將は十二日午前八時寺内首相を官邸に訪問長時間會談せり(東京特電)

◇都督府巡査增員

關東都督府にては十八日より巡査二百十四名を臨時增員す可し(大連特電)

◇暴風雨と稻作

農商務當局談=全國の暴風雨は其の期早かりし爲め稻作には何等被害無く多少の浸水を見たりし箇所無きに非ざりしが是等は更に植直し得べき時期なれば被害は左して多からざるべし(東京電報)

◇平石法院長

平石旅順高等法院長は十五日來奉直ちに安東に向へり(奉天特電)

◎東洋畜産進捗

東拓の後援

足立殖産課長談

東洋拓殖會社の娘會社たり朝鮮皮革の兄弟會社たる資本金二百萬圓の東洋畜産興業會社の

▲創立計畫 に就ては既報せしが右に付東拓を代表し設立事務に當りつゝある足立殖産課長は曰く元來本會社の設立は東拓が多年行つて來た畜牛貸附事務を一層良好に一層有效ならしむるには會社事業の一部とし廣く淺く經營して行くより一會社のものに移し主として之れに當らした方が成績も良いであらうと云ふ意見が重役や重な社員の間にあつた矢先朝鮮皮革の賀田社長等にも畜牛を基礎とした一會社を起さうと云ふ計畫を生み茲に兩者意見の合致を見て目論見は頗に進捗したのである新會社の内容は既に京日に報ぜられた如く二百萬圓四萬株の資本金で内東拓が五十萬圓

▲一萬株 を引受け東拓の分は全額拂込み他の百五十萬圓は四分の一拂込乃ち八十七萬五千圓で先づ經營を行らうとするのである而して東拓は所有の畜牛一萬五千頭を出資分として新會社に提供するがその内拂込額五十萬圓は畜牛一萬一千三百餘頭の提供で之れに充て跡の三千餘頭は新會社に貸附ける譯です然しその評價は一頭平均四十餘圓となり全く損の行かない程度の原價であつて時價見積りの七割位にしかあたらぬと思ふ、乃で新會社は東拓出資外の三十七萬五千圓の中から十餘萬圓を三千餘頭の畜牛代として東拓に支拂ひ跡の廿餘萬圓を流動資本とし畜牛の買入れ牛皮牛肉の輸移出其他の

▲費用に充當 しやうと云ふのである東拓の提供牛並に東拓よりの買入牛は引續き農家貸附に充つる譯だが從來東拓のやりつゝあつた條件で足をなし其貸附料を增徴する如き事はなさない方針です、要するに東洋畜産興業の事業は隨の農家預託耕牛の貸附並に牛牛皮牛骨牛肉等の輸移出販賣であつて第二期に進み軍需品等の需要起らば罐詰もやり動物化學工業乃ち牛の血液よりゼラチン、ニカハ等を採取する方面に手をつけ牧畜の經營も行りたいと思ふがドチラかと申せば堅實な事業で當初年六七分より漸次一割、

▲一割二三分 に進むと云ふのであるから船會社紡績會社の如き花々しいものではないが殆んど東洋唯一と稱すべき性質の會社で戰後畜牛の增殖利用と云ふ事は軍事上から見ても甚だ緊要なものであるため乎等も進んでその計劃を樹て一般有力者の賛成を求めた譯である、又會社の所要資金の如きは能ふ限り東拓から供給する豫定である

▼東畜開業期 東洋畜産創立計畫者は發起人の調印終り次第直ちに會社令により總督府に出願の手續を執るべくその許可を得て會社の事業開始をなす見込にて來る十月一日よりとの見込を附け居れり又株式四萬株は目下の所朝鮮三萬餘株内地一萬株弱の振合にて略滿株となり居れるに付多分公募には附せざるべしと

◎鮮人海外發展状況(二)

前述の計數中滿洲内地を除く諸外國は其の數僅少にして勞働に從事するもの亦比較的少きを以て爰に省略し內地滿洲のみに就き少しく述んとす先づ內地よりせんに大正三年以前に於ける

▲渡航者の數 は之を明確に知るを得ざるも大正四年末に於ける內地居住鮮人の數は約四千一百名にして同五年末に於て約五千六百五十名に達し乃ち大正五年に於ては實に一千五百餘名の新移住者を出せり而して前年に於ては勞働的に渡航せるもの又は諸職工、山工夫、紡績工女等の募集に應じ農家被傭、行商其他商業に從事し又は獨立せる雜業に從事するもの養蠶製絲の見習、商業見習、會社員、軍人、留學生たるの目的を以てせしもの既に一萬三千餘名に達せるを以て目下內地に於ける居住鮮人數は一萬四千五百十四名の多きに上れり是等渡航者は

▲朝鮮全道 に跨り就中慶尙、全羅は其の多數を占め從來殆んど渡航皆無の狀態なりし咸鏡道方も近時裏日本との交通漸次密接となりし結果山陰北陸地方又は北海道地方に渡航するもの次第に增加せり今や內地全土中一名の鮮人居住せざる處なく其多きを包容するは福岡大阪東京山口等なりとす而して彼等移住鮮人の職業中最も多數を占むるは坑夫土工等單純なる勞働に從事するもの約九千四百名にして紡績造船等特に技術を要する職工約二千九百名、行商約三百九十名之に亞ぎ

▲留學生は 五百八十三名に達し殘餘の約千二百名は小數の軍人及び官吏社員、農業見習、養蠶製絲見習、諸商業其他獨立せる雜業に從事せるものなり即ち從來の移住者は殆んど勞働行商を目的とするものなるが近來養蠶製絲其他特種の產業又は製造工業修習を目的とし業務見習等に從事する者もの漸次增加し加ふるに內鮮人婚姻の數亦多きを加へんとする傾向あるは洵に賀すべき事とす次に滿洲に於ける鮮人の活動も亦意を强うするものあり既に朝鮮米が全滿洲の到る所に供給せられ且つ間島に北滿洲に入り込み農業に從事するもの、一部分の

▲實權を掌握 し益々發展の模樣あるは更に一層欣幸とする所なり帝國北進の勢力は益々滿蒙の野に集中し來らんとし曾つて三百萬圓に過ぎざりし銀行流通資本も今や其の十倍以上に達したるが如き我勢力普及の旺盛を見る可く而して其の北進的勢力中に朝鮮人を含む事は閑却する能はざる事實也と

◎內地行滯貨狀況

十日滿鐵京城管理局調査に依る內地行滯貨狀況を聞くに左の如し

(イ) 當局線內各驛滯貨

	本州線幡生以東行	下關及九州線行
二月中申込のもの	二二七二噸	一噸
三月中同	二〇一一	―
四月中同	二〇七二	―
五月中同	四五三四	―
六月中同	一〇九五六	四五九
七月中同	二八六一	二六一
計	二三〇〇六(彥根以西六八五二噸)	七二〇
(ロ) 釜山棧橋滯貨	三〇七二	一八九
(ハ) 局線內輸送中のもの	三〇七二	一一八九
合計	二七六四九	一二五五〇

尚本州行米原以東の中鮮滿發のもの二百五十噸釜山地發のもの五十噸以西に於ては鮮滿のもの二百四十噸釜山地發のもの六十噸合計六百噸なり九州行にては鮮滿發六十噸釜山地發四十噸合計二百噸を有し因に京管局線發送に對する承認車數は本州行毎日十五車九州行毎日四車の制限を附し一驛一日の發送噸數は二噸にて斤撥ひ貨物は制限を附せざる可しと

◎朝鮮貢重役更迭

朝鮮貢會社々長子爵堀田正忠氏は今回社長を辭し岩谷二郎氏專務取締役として川非虎太郎氏常務取締役として孰れも就任せるが同社は

◇支那三個師團出兵參戰陸辦

支那が日支協約に依り出兵す可きは三個師團にして參戰公所は既に出兵準備に著手せり(北京特電)

◇吉長線運賃値上實施

商工業者取消運動に努む

吉長線の貨客運賃中五割値上實施せらる右に對し吉林商工業者糾合し右取消方を極力運動中なるが邦人材木業者亦當局に陳情の爲委員を派遣せり(吉林特電)

◇敵俘虜送還交涉

九日午前七時突然歸任したる英國公使ジヨルダン氏は同日午後三時外交部に次長を訪ひ在支獨墺俘虜全部を中立國汽船にてアムステルダムに輸送し該地より自由に獨墺兩國に送還せしむ可しとの本國政府の訓令を齎し交渉を試みたるが支那政府は目下陸外交總長不在なれば其歸京を待ち何分の回答を爲す可しと答へたり(北京特電)

◇獨軍とシベシム鐵道

獨軍はペンザよりトムスク迄のシベシム鐵道を管理す可くレニン政府と特別の契約成立せりと(哈爾賓電報)

◎吉長線値上げ

吉長鐵道にては來る十六日より旅客貨物其他總ての賃金料を現在の五割增に引上ぐることに決定せるが之れ同鐵道の收入は小洋票建なる爲め小洋票の下落は益々甚だしく金銀との差額大を加へたるを以て之が調節を計る爲め賃金引上の止むを得ざるに至るものなり尙吉林長春間現在の賃金は三等二圓四十錢二等四圓一等五圓六十錢なる故改正後は三等三圓六十錢二等六圓一等七圓七十錢となるべしと

◎單線運轉施行

東清鐵道にては松樹萬家嶺(下り線八十四哩七十一鎖)位家店間の線路改築のため七月十五日より當分の內(約四十日間)松樹萬家嶺間下り線閉鎖し上り線に依り單線運轉を施行す可しと

◎京畿共同販賣

從來の東京本社を近く朝鮮に移すべしと

京畿道管內に於ける從來の京畿共同販賣第七回は十一日水原にて施行されたるが總販賣石數百五十二石あり當日は京城製絲及山口組に落札せる其取引價格左の如し

又昔持等の一百八十五匁持等の二九十六圓一等九十三圓二〇九十二圓三等八十八圓四等七十九圓等外六十七圓屑四十七圓五十錢玉四十五圓五十錢

◎前週手形交換高

前週中に於る京城手形交換高を聞くに枚數一萬四千廿三枚此の金額三百四十五萬四千五百九十五圓也

◎廣瀨經理部長歸任

廣瀨正德氏は會計經理檢査のため義州並に平壤地方へ出張中の處十四日午後龍山著歸任せり

人事消息

▲瀧來太郎氏(代議士) 十五日夜入京巴城館へ
▲木村本次郎氏(東京貿易商) 同天眞樓
▲松野鶴平氏(東京鑛業家) 十五日退京
▲藤澤寬氏(新任水原郡守) 十五日朝退京任地水原へ

百聞百種

鳥渡世界の果から果迄一瞥して見ると▲其日々々に起る時局關係の事柄は實に千變萬化と云はうか萬化億變とでもはうか▲幾度轉する間に更に其事を大にし複雜にして底止する處を知らぬ▲米國大統領ウイルソン氏か華盛頓の某所で正義と自由とを絕叫する▲下院其時駐在使宜ごを絕叫する▲珍田大使がシエフイールドで日英親交の由來を演說して居る▲又一方莫斯科では獨大使ミルバツハ伯が何物にか暗殺されて居る▲西伯利ではチエツクが新にニコリスクを占領しハバロフスクを狙つて居る▲演說暗殺占領と僅に一日の出來事を數へても應接に遑がない▲此他同じ其一日の裏面には交戰列國と中立國とを通じて尙幾多の大事件が生じ▲更に幾多の大問題が惹起して居やう之を何とかして活動寫眞にでも撮影したら其れこそ世界の名フイルムが出來やう▲世界の大處から見た事件の數々を寄へて居る內に刻々迫り來る西伯利の危險は遠慮もなく日本に飛んで來さうな▲斯うなつては最う何處の國でも悠然と暮しては居られぬ▲日本も無論聯合國の一員だけれど何分河を隔てゝ火事を見る樣な氣で戰爭を見て居たが▲最早其うと云ふ時節ではない愈々西伯利出兵も內定したとか▲何だか世間の空氣が緊張して來た樣な心持がする▲サア之から本腰になるんだ

次國府庫東見寄詩韻却寄 今關天彭
筆力黃河屈注來。朝同禁闘青山屋。騷情又見寶花開。滿楊清風滿壁苔。
送山崎法學士出守清州 大垣金陵
旗亭笑酌別離杯。郡宰此行歌莫哀。況有青州從事待。須招文老醉樽罍。
學齣日、青州從事用來不俗、大足壯行色、

薬 いんやう 淫羊藿エキス

淫羊藿は古來有名なる藥草にして之れを服用する時は靈妙なる効驗ありと支那朝鮮兩國人に愛用せられしが産出一地方に限られて彼の高麗人參の如く廣く用ひられず普く知られざれども其の効驗は遙かに人參を凌駕すとて醫家の重用する所なり今や醫院試驗所乃至藥劑家に於て研究中に屬し未だその成分は發表なきも强壯劑として將亦精力增進劑として有効なることを認識されたり加之本劑は東醫寶鑑其の他の醫書により其の効能の顯著なるは明白なるも何如なる成分が人體に有効なるかは彼の神秘的なる人參と同じく明白ならざるが故に姑く疑問の解明を將來に待つ外なし併して之れを社會に提供するに至りしは其の實驗上斯かる有効なる藥草を一地方少數人士の使用に限るは國民保健上大なる損失と思料し精選したる原料より經驗に富める藥劑師をしてエキスとなしたるものなり

定價 [illegible]
送料 鮮內 [illegible] 鮮外 [illegible]

効能	主治	
一神經衰弱症	一胃腸病	一ヒステリー
一貧血症	一腦病	一ヒポコンデリー
一腎臟病	一生殖器病	一老衰
一肝臟病	一リウマチス	一精力減退

以上に依り適應症左の如し
一、精力を盛んにし精神を爽かにし體力を增し元氣を良くす
二、思考判斷及記憶力の減耗を捕す
三、讀書計算の疲勞を捕す
四、安眠し難眠の疲れを捕す
五、筋骨の疼痛を捕し又疲勞を恢復す
六、消化及便通を良くす
七、産前産後及病後の衰弱に良し
八、血の道氣鬱症に良し
九、子なき人に良し
十、貧血虛弱を捕し營養を良くす
十一、手足腰腹の冷ゆるに良し
十二、陰萎遺精及子宮病に良し
十三、瘰癧に良し
十四、長壽なるべし

用法及服量 一日半グラム乃至一瓦を溫湯に溶解し若くはオブラートに包みて飲用す
注意 空腹の時飲用するを良しとす、エキスは香氣苦味を併有す滋酒にて呑下すれば樂なり。本劑は少くとも一ケ月以上繼續して服用すべし然らざれば効果少し。六ケ月以上に至り効能特に顯著なり半グラムは小豆大一グラム大豆大なり

▲本代理部は御承知の方へは前金にあらざるも送品可仕候得共成るべく前金拂込み通信欄にて御注文の事(京城日報代理部振替京城三〇〇番へ)申越被下度候然らざれば代金引換便にて御送り申候に付御損と相成可申候
▲價格五十圓以上一時に御注文の方へは一割の特別割引を可致候
▲本藥取次販賣の御希望有之候はゞ御相談可申上候

全國一手販賣 京城太平通り 京城日報社代理部 電話長六〇〇九番構內十八番・振替京城三〇〇番
京城特約店 山岸天佑堂 北島支店

塗料 船具 [illegible] 金物
土工用器具及材料 雨覆天幕製作販賣
近江帆布會社製品 朝鮮一手特約店
同免許船燈 製作販賣所
旗印石油 合組販賣所
本店 仁川本町一丁目 村谷本店 電話長五六番振替京城五九番
支店 仁川府支那町 村谷石炭部 電話八一九振替京城五九番
平安北道義州城內 義州印刷所 電話長二一振替京城九八番

銚子港 田中玄蕃釀造
ヒゲタ醬油
代理店 京城明治町一丁目 櫻正宗發賣元 山邑京城支店 電話八四九番 振替貯金京城七五番

魚釣具 及 投網 卸小賣 京城永樂町武丁目 吉備商會 電話三一四番 振替京四三一八番
鳥捕用カスミ網各種あり御申越次第見積書進呈

無煙炭一手販賣廣告
長水院無煙炭(粉塊)
炭質優秀 價格低廉 出炭豐富
水分 二、四二 揮發物 七、一六 固定炭素 六九、八四 灰分 一〇、五八 硫黃 〇、三二 發熱量 七三七〇
露頭附近試掘炭の分拆にて此の結果を得たるものなれば現在採掘中のものはより以上優良なること論を俟たざるべし
價格は精々勉强可仕取纏め多量の場合は特に御相談可致現物先物の契約に應ず
一手販賣 朝鮮平壤本町 株式會社 中村組平壤支店 電話長五〇一番四四一番 振替貯金京城三三一三番

醫化學諸器械一式
藥種賣藥卸商
Ⓚ 仁川本町 北島藥店 電話(三四)・振替京城六七番
京城本町永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六一番

專賣特許木材防腐防蟲劑
◉クームヒン
塵芥箱下水板家畜小屋等に塗布する時は木質の保存のみならず蠅及蚊其他の昆蟲を撲滅し其來襲を絕無ならしめ消毒殺菌の効甚だ現著なり
定價 罐入六十錢 瓶入二十八錢 送料荷造費實費申受
市內到る所の藥店にあり
京城旭町一丁目電話一〇七八振替三二九六番 龍山元町一丁目電話四二四番 山田商店

…[illegible]…の三分の一にて同時期が三分の一…[illegible]…る先づ戰爭開始以來の交戰國でこさうな先づ最近の各交戰國の一日平均の三日分が辛うじて日本歲出の戰爭に關して費した金高で決して其比例は…[illegible]…を占め三十三隻百八十萬噸…[illegible]…千六百…[illegible]…月に至る六月間の湖南線運輸收入百六十九圓を增加せり收入の順序…[illegible]…迄は十四日午後二時開通せり

◇露―夏草を踏み行けば雨意人にあり―（鹿子）

◎所有權が知らぬ間に

他人に移り他人の物が自分の物に

二十年間占有したるものは其所有權を取得すと云ふ民法の規定に基いて

此十五六日が恰度二十年目

我國で初めて民法が施行されて以來、この十六日を以て丁度滿二十年に達する、處がその民法の第百六十二條の中に『廿年間所有の意志を以て平穩且つ公然に他人の物を占有したるものはその所有權を取得す』といふ條項がある、從つてウッカリしてゐたら此種の物件は十五日を境として十六日からは自分のものが他人の所有權に移つたり、他人の物が公然自分の物になつて仕舞つたりする譯である、右に就いて本年五月下旬內務省では各府縣に對し、官有地の整理方を通牒した、卽ち占有から所有權の取得に移る迄二十年と云ふ長い時効を要して居るのであつた、民法の條項には只漠然と

◇『他人の物』と言つてあるが概手近な物件に關しては、誰でも其の所有權は大抵確保されてゐる筈である、係な事は主として土地山林とか原野とか云ふ樣なものに案外うつかりしてゐる向きもあるかも知れない、殊に朝鮮では誰れの土地であるか判らずに濟んでゐる樣なのが

■田舍には ある樣子だ殊に會寧の或る所では廣大な耕地と其の眞ん中に建て、ある住家諸共荒廢に歸して居たのを見て調査した事があつたが仲々面白いではないか此所に住んで其の周圍の土地を耕して居た鮮人は間島方面に儲け口があると

◇家と土地とを捨て 間島へと出掛けて行く暫らく荒廢に歸して居ると今度は次の鮮人が勝手に此所に這入つて又住んで居る、又儲け口を見付けて他へ飄然と出て行く、斯くして其の土地と家とは誰れの所有とも付かず官有地と民有地との區別すら付かずに放棄してあつた事さへあつたとの事であるが、係なものは

■廿年間も 頑張つて占有して居れば當然自己の所有權に歸するものであつたのである、由來朝鮮では所有權とか何とかと云ふ六ヶ敷しい事を知らずして案外自己の權利の上に眠つてゐるものもあるかも知れない、純粹な個人と個人との關係に至つては案外此の民法の條文に據つて

◇面白い問題が起り得べき餘地が存して居る樣にも思はれる、併し此の京城附近では、其んな土地は見付けても無からう、と言ふのは朝鮮では大正三年の三月に市街地稅令の發布を見てゐる、續いて土地臺帳規則の施行を見た而して土地調査局は鋭意研究調査を怠らず土地の査定を續了してゐるのである、課稅地に對する土地の査定を了したのであつた、而して之に對する

■異議不服 の申立は高等委員會で審議査定しつゝあつたからである、乃ちで課稅地とか極く僻陬の山林原野又は全く個人相互關係に結ばれてゐる物件に關しては或は此度の樣な時効の關係上他人のものが自分の所有權に這入つたり自己のものが他人の所有權に移つたりする事が無いとは言へないかも知れぬけれども、苟くも課稅地に關しては斯樣な風な物件は無からうと思ふ

◎中村鮮銀局長

令弟の遭難

生か死か＝河內艦の中軍醫

德山沖に爆沈せし軍艦河內の乘組員に海軍中軍醫中村秀雄氏あり生死なほ

◆◆不明 なれど氏は鮮銀庶務局長殖銀幹事中村光吉氏の令弟なり右に付中村局長は語る『弟の秀雄は一昨年東京の醫科大學を出で海軍軍醫に出仕したのです始め小さい軍艦に乘つてゐたが此頃

◆◆河內 の乘組みとなつてゐた、軍艦の爆沈と同時にその生死は如何であるか甚だ氣懸りで十四日夕刻京城日報を見るとすぐ海軍省並に吳鎭守府に急電で照會してゐるが電報大遲延の際とて消息が分かりません或はもう

◆◆絕望 かとも思ふが果して然りとせば鮮銀の方も殖銀の方も忙しいけれど東上せねばなるまいと思つてゐる家族はないまだ獨り者で年は廿九か卅だと記憶する』

◎筑後川危し

氾濫せば久留米市泥海となる

筑後平原を橫斷せる筑後川は前夜來の豪雨に漸次水量を加へ來り夜陰となるに及んで水勢愈々猛烈となり十五日未明には早くも一丈六七尺の間にありたるが午前八時十五分には一丈九尺となり更に十時三十分に至つて遂に二丈を見るに及びたるも水量尚ほ加はるの模樣あり危險愈々其の度を增し瀨の下及び京町附近は人心恟々たるものがあるが市內は暴風の襲來を受けて屋根看板の吹き飛ばさる、あり悲慘なる光景を現出したるが刻一刻に加はり來る筑後川の水量は最早二尺餘を增せば氾濫すべき模樣あり若し筑後川の氾濫を實現するに至らば久留米全市は泥海と化す可く危ぶまれつゝあり（久留米電報）

◎福田懲役二年

東京赤坂區一ツ木町就昌寺主義者福田狂二（三二）に關する不敬事件は去る九日傍聽を禁じ公判を開廷し金山檢事は懲役四年を求刑せるが十一日午前十時三十分木村裁判長より懲役三箇年に處する旨宣告あり傍聽席に彼の一味三四名あり判決を聞き怒號せる者ありき（東京）

◎門司沿岸の沈沒船

怒濤中に胴船廿六帆船二隻

兩三日來の豪雨は十二日午後十一時三十分に至り烈風を誘ひて驟雨を起しうし門司港沿岸は波浪猛り海岸通り一帶の道路を洗ひ飛沫は更に躍つて折々人家を襲ふなど

◇凄慘 たる光景を呈し通行一時杜絕せるが此間に於て門司水上署は艀筑紫丸豐前丸は數名の巡査を乘せ狂瀾怒濤の中を潜つて絕ず港內を巡視警戒し多數の人命及び危險の狀態にある被害者を救助したるも午後一時より同四時までの間に胴船二十六隻

◇帆船 二隻の沈沒を見たるが就中哀を止めたるは門司八幡町柴崎せい所有胴船榮福丸第三號乘組船員原籍愛媛縣越智郡岡山村生れ中根久吉の一家にて同人は當日妻サイ（三三）長男實（一七）四男賴光（二）五女エイ子（九）と共に舊門司時に碇泊中十二日午後二時頃暴風に逆ひて

◇沈沒 せしより博多丸に乘移りて避難せんとしたる際風浪のため沈沒し久吉と長男實は漸く附近の碇泊船に泳ぎつきしも他の三名は遂に溺死しツイの屍體のみ浮き上り二子は波浪に浚はれて行方不明となりたり（門司）

◎北鮮沿岸大時化

清津方面にては十三日朝より大降雨あり十五日に至るも尚歇まず河川增水し清津羅南間輕鐵不通となれり北鮮沿岸は大時化にて大阪商船朝鄕丸汽船其避難し豫定より二三日遲る可し尚は沿岸漁船の遭難せるもの多數なる模樣なるが霖雨は何時歇む可しとの見込無く被害多し（淸津特電）

◎女を歡迎

する貯金管理所

◆◆◆給料もよし嫁入仕度には持つて來い

光化門通りの郵便爲替貯金管理所ではこの一兩年來婦人を採用する事となり現に數十名の婦人が日々男子同樣に活動して居るが、其の成績はまことに良好なので今後ますます婦人を採用する方針であると云ふ採用者の資格は年齡十六歲以上で高等小學校卒業又はこれと同等以上の學力あり

▽身體の丈夫 な未婚の婦人で京城又は龍山に父兄若くは親族其の他確實な保護者のある者なればよいとあるそれで日々の仕事はと云へば郵便貯金、郵便振替貯金原簿の記簿計算又は郵便爲替證書其の他の傳票類の計算事務などで何れも容易く出來る仕事ばかり然も初めての者には仕事の授け方より珠算の運び方まで教へ込み鋼り手に仕事が出來るやうになると近ば監督の主任や取締の婦人が一々側から世話を燒いて與れるから如何に內氣の婦人でも

▽懸念する點 は少しもない相な斯うして最初は臨時雇務員に採用し約半年の後本事務員に採用するのであるが給與は高等小學校卒業の者で日額三十四錢より三十六錢位高等女學校三學年修業程度の者で三十六錢より三十八錢位、高等女學校卒業の者なら三十八錢より四十錢位である然し此の節は右の外に給料の多寡に應じて月額三圓以上の

▽臨時手當を 毎月給與し自分から缺勤せぬ限りは日曜日祭日等公休日の分をも平日通り支給してゐる夫れで缺勤さへなければ大抵年に二回は增給せられ珠算が並以上に達者になれば特に加增もされる尙此の外郵便貯金の年度決算慰勞の手當金や、年末慰勞金もあると云ふから心掛けさへよくば自身で嫁入仕度の一通りは樂に出來る譯である

▽勤務時間は 勤務の課係に依りて多少違ふが他の役所と略同樣で日曜日大祭日は無論休務土曜日は半日である採用の女事務員は何しろ年頃大事な時であるから取締に付ては役所でも最も氣を着けて居るがこれについて役所側では斯う言つてゐる『所內では男子の昇降口、休所、洗面所を女子の分と所在を全く區別し、又事務室では成るべく男子と部屋を分かち、仕事の都合上男子と共同せねばならぬ人々の爲には、同室內に

▽別に婦人席 を設け監督者の外は男子と接觸せしめぬやう、色々取締つて居ます。然し如何に所內の取締のみ嚴重でも、家庭との連絡を缺いでは、其の甲斐がありませぬから家庭通信簿を設け、遲刻、早退又は其の他特に通知を要する出來事は其の都度保護者に通知するやうにしてゐるのだから、家庭の取締さへ行き屆けば役所の方は

▽決して懸念 するに及びませぬ』就職希望の婦人は管理所宛に履歷書を提出すれば好いのであるが、尙詳しい手續きを知りたいと思ふ者は庶務課に電話四六〇番をかければ親切に教へて與れる筈である。

◎四名を斬殺す

鋭利なる手斧にて

高知縣高岡郡宇佐村漁業大河岩吉（三十）は十三日鋭利なる手斧にて四名斬殺三名傷け逃走せるが原因不明なり（大阪特電）

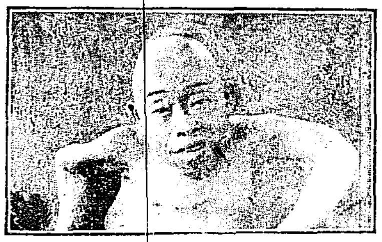
◎大海嘯

兵庫縣相生町全滅か

兵庫縣赤穗郡相生町は十二日朝來暴風雨襲來し午前十時半頃に至り播磨灘より押寄せたる大海嘯は白馬の躍る勢ひを以て同町を襲ひ殆ど全滅の姿を呈せり同町播磨造船所員は全部山上に避難せしが同造船所のバラック式工場三百餘棟の內海岸に近き十六棟は海嘯の爲め海中に押流され死傷者多き見込にて同町の慘狀を呈し居れり（十三日午後發神戶經來電）

◇珍らしい蜘蛛男 手足の關節が十八本

目下明治町東拓前で興行中の…[illegible]…人の蜘蛛男といふのが居て非常な評判…[illegible]…生れて…[illegible]…（四八）と



云ふ男であるが見受けるところ身長二尺に充たず手足の關節が十八もあつて本當に蜘蛛のやうな矮小な人間である興行人の話すところによると小いが胃袋が二つある爲め朝々の大食ひ日に三合の飯を食ふ餘り珍らしいので京都醫科大學では特に此人について生理上の研究を遂げたがその結果體に百歲以上の命あるべしとの證明を與へた相な何か一番好きかと訊いたら奴さん「エへ、、、」と變な笑ひ方をしたが不具者にでも捨たり物はないと見えて此人には妻も子もあると云ふから面白い

◎不正漁夫

十數名逮捕

慶南統營にて

慶南統營郡遠里面老大島附近にて密漁中なりし三隻の乘組みの不正漁夫四十餘名が活動寫眞の如き大活劇を演じて十數名統營警察署の警備船に逮捕され二十名は遂に逃走せし事件あり昨今同地方は密漁者とて常に不正漁業者の一團は

◇警備船 の目を掠めて島陰に隱現し持ち居る爆藥を投じては鯛を密漁し居りたるものにて逮捕されしもの、中には釜山水產株式會社所屬の廣進丸船長山口縣大島郡森野村生れの有光幸次郎（三…）同機關長廣島縣山縣郡下筒賀村生れの島川典六等もあり其の他主として統營大島里居住の漁夫或は馬山釜山等に居住中のものにて彼等の

◇自白に 依れば釜山濟州島居住の村上春吉外四名より買受けたる爆藥を使用して密漁を働きたるものなりと而して漁船三隻爆藥三十個導火線及び漁獲物は悉く沒收され統營署にて嚴重取調べの上身柄は釜山地方法院檢事局に送られしが其の

◇人名は 前記二名の外左の如し

▲熊本縣生れ岩本吉三郎（四二）▲廣島縣生れ岡野何吉（四〇）▲同小松彌衛門（五八）▲同山本彌吉（三二）▲熊本縣生れ龍本明義（二七）▲中道權太郎（三〇）▲長崎縣生れ井手久平次（三三）▲…[illegible]…生れ村上春吉（三六）▲…[illegible]…下當太郎（三五）▲同上野六郎（一五）▲島根縣生れ神崎新作（五一）

◎慶北の水害

慶北迎日郡兒山面上島大島其の附近の各洞は濁流に包圍され三百十三戶が十三日夜九時頃より浸水の危險に瀕し救助中なる旨は既報せしが浦項憲兵分隊にては直ちに急行せし兵が救助の上取調べの結果住家の

▼倒壞し たるもの十一戶半壞十戶、流失したるもの四戶ありて同じく上島洞にて朝鮮女一名浦項の田中洞にて男一名、…[illegible]…にて一名合計三名の溺死者を出し

▼怒濤に て部落の大半は浸水して頗る慘狀を呈せしが十一日午後六時頃激流の爲め土砂を押し流したる爲め漸次減水せり此の外慶州郡永川郡內郡にも多少の被害ありたりと

◎鏡城乘馬會

淸津へ遠乘

鏡城にては桑原長官の熱心乘馬獎勵の結果として近來乘馬熱勃興し其他は乘馬會を組織して乘馬を練習しつゝあるが同會にては第一回の遠乘として淸津迄の遠乘を本月第一の日曜日を卜して決行せるが乘馬會總裁桑原長官以下同會員二十七名の外羅南より山田步兵、菱田野砲、土屋騎兵の各隊長以下將校下士卒三十三名の參加あり一行は午前八時羅南を出發風城の平野を衝いで同十時半輸城に到着淸津神社に參拜して後府廳にて地方官民有志の歡迎宴會に臨み午後二時三十分淸津出發歸路に就き五時頃往復八里一騎の落伍なく無事羅南に歸着せるが仲々の盛況なりし

毛髮の營養に富み日本に冠たる……世界的パール煉香油として內外の需要頗る旺盛なり

パール煉香油　パールポマード　パール椿香油

化粧化學を應用し絕對的黑色養毛に適し實に遺憾なき……現代理想の―椿香油なり―

代理店 大阪 平尾レート　本舖 東京 平尾パール

洪川地方金融組合登記事項中理事變更ス…[illegible]…京城地方法院洪川出張所　右大正七年七月拾壹日登記

園藝見習入用　十五歲以上廿歲迄　身體强健にして勞働に堪へ本人斯業を好み市內に確實なる保證人を有する者二名入用至急本人來園あれ但し相當の月給を支給す

營業科目　山林、果樹、桑、桐苗、一切　草花、盆栽、植物一切　庭園造築、手入、請負

庭木は特に多數品揃ひ安價販賣　仁川經觀驛前　北垣華王園

京日案內　普通一回前金五拾錢　番外一回前金壹圓　▲申込中後掲載中止の節は料金不返戾　▲六回以上の御申込は特に割引のこと　▲御照會は返信附にあらざれば回答せず

普通　●藥局生並に看護婦入用　希望者來談　仁川 松本病院

●男女藥局生採用　希望者履歷書帶參院の事（電話一六八〇番）　京城本町二ノ四五 山田醫院

●宅地　市內中部本町の便よき道向店舖改造販地約六十坪賣價千二百圓　姓名在社

●住宅買受たし　建坪十坪內外の空地ある處午後六時後來談ありたし（姓名在社）

店員入用　廿一歲以上市內保證人要　本町 ウツボヤ書店 電二一五二七

●融通　月收の御方へ極秘迅速簡易　大和町三ノ三二（兩替前）起本

●女中至急入用　希望者は來談ありたし　京城本町壹丁目 大阪屋號書店

●乳母至急入用　支那領事館前 飯塚（電一一四〇）

番外　記帳係一名入用希望の者は履歷書携帶本人來談あれ但し市內に確實なる保證人　京城南大門通三丁目 松原乾物商店 果實問屋

名灸　肺病、肋膜、心臟、神經痛、子宮病、胃腸病、脚氣、喘息、吃逆、痔、眼病、婦人病…[illegible]…　京城黃金町三丁目（郵便所西へ三軒目）電話一〇八七番　大井佐近

●ほねつぎ　うちみ　くじき　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場

朝鮮人蔘製藥株式會社　本社の人蔘製藥と人蔘製菓

朝鮮人蔘製藥株式會社販賣部　京城本町二丁目　電話一九八、二四九六番　振替京城四八四二番

藥劑師 安井文造　顧問 技師長藥劑師 佐伯純治　長崎藥學士 三村親成　醫學士 田阪仁憲　醫學士 鶴田善重

高等贈答品各種市內は御一報次第逓達地方は小包を以て御送付申上候

人蔘界の最高權威

八月號 美しい繪面白い噺滿載　新案手工附錄花火　一冊十五錢五厘　六冊八十六錢（稅共）

トモダチ

文學士 寺田精一先生監修　東京九段 一葉社　振替東京三三六二番

朝鮮總督府中央試驗所發明　各官衙指定品　エーアイ塗料　ルミナ金屬磨販賣

◇エーアイ塗料用途　壁、天井、トアー、窓枠、棚板、瓦、煉瓦石、セメント、モルタル、木材、金屬、ボイラー、煙突、ペンキ下塗等

◇エーアイ塗料ノ特徵　耐水性甚大ニシテ酸類ヲ防キ一耐熱性大ナルヲ以テボイラー煙突ニ塗布スルコトヲ得ル粘著力極メテ强ク決シテ剝落ノ惧ナク他物ト接觸シテ附著スル事ナシ一ペンキノ如キ臭氣ナク光澤ナキヲ以テ和洋家屋ニ塗布シテ最モ優美ナリ一ペンキノ下塗ニ使用セバ極メテ經濟的ナルコト他ニ類ナシ

△ルミナ金屬磨用途　眞鍮、銅、ニッケル、鐵、其他錢ヲ除キ一切ノ金屬ヲ磨クニ最モ妙ナリ

價格原料高騰セルニモ不拘從來通リ價格ヲ以テ現賣ス販賣市場ニ散在セル各種多數ノ品ハ概子缺點アルヲ不免茲ニ朝鮮總督府中央試驗所ニ於テ研究ノ結果發賣セラレタル理想的ノ良品也

朝鮮一手販賣元　京城太平通二丁目（電話七二七・振替京城三七九番）　石炭商 西崎商會

朝鮮總督府編纂「最新刊」

東部 西伯利地圖

定價金參拾五錢 郵稅二錢　右部數僅少品切れとなるの恐れあり至急御注文被下度候

發賣元 京城太平通 京城日報社代理部　電話長六〇〇九番 振替京城三〇〇番

風流　鳥御料理（七月十六日より）　天婦羅

いろいろの新らしい、珍らしい、鳥料理毎日正午より御仕度致し殊に美味と衞生的とに於ては充分御滿足を得るやうに致して居ります

御出前は特に迅速に御配達致しますから多少に拘はらず御用命御試めしの上永く御贔負の程希上ます

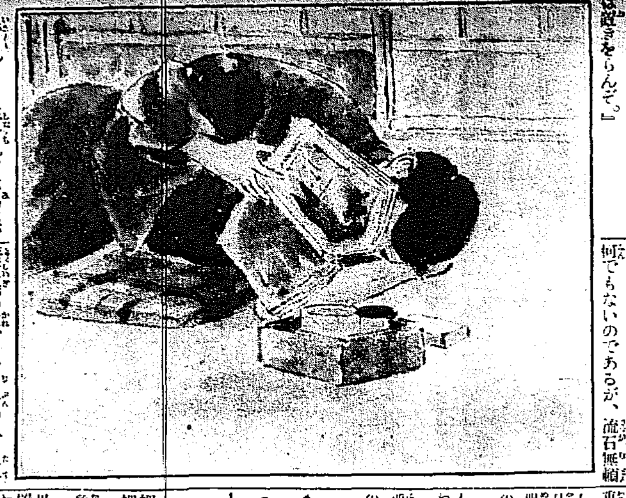
京城本町二丁目（本樂館東橫）電話一三八三番　喜久家

妻の心（三十九）

七の一　小林蹴月作　武内桂舟畫

季節は、梅雨に入つた。天候の衝眼は爭はれぬもので、降りさうもないと油斷して居た空が、午後から遽に曇り出してそれが何時しかじとじとと降りの雨と變つた。誰か來るでもないのに、庭前の梅子が時々思ひ出したやうにぼたん〳〵ぼたんと地に音さして墜つるのであつた。退屈まぎれの身を横にして、付合ふ政治雜誌を額に拜當てたまゝついとろとろと午睡の夢を貪つて居た久三郎は、ぞくりと襟元に冷たい風が吹つ込んだので、寤いて眼を覺して、大欠伸ながらに起き上つたのである。

『婢女、俺まで乃公を突迦にしをるのか知らんが、毛布一枚被せては置きをらんぞ。』



苛々しさうに舌打しては見たが其處には九官鳥の籠さへも置いてないので、誰一人お氣の毒さまと云ふ者もなかつた。

『ちよッ、又しても廣間では、小田原評定の繼續と見ゆるが、一體當家の主人公たる乃公の身體を什うしやうと云ふんだ。乃公を蟄居同様に此の茶寮へ控へさしといてそれで結局をどうしやうと云ふんだ。乃公に若し、町川の姓を返して、舊の谷塚に還れと云ふなら、此の全財産を谷塚久三郎の名に書き替へねばなるまい。巣迦なッ！無智無學な奴等が十人寄つて評定したからとて、一家の主人公を廢滅さして了ふやうな法律が何處の國にある？但しだね、然うは云ふもの、彼の櫻井丈は、多少現代の空氣にも觸れて居るし、乃公と云ふ者に對して、深い惡感情を抱いとる筈もないから、多數の頑固黨の中に在つても、必ず乃公の爲めに辯護の地位に立つところに違ひあるまい。又個人としては、禮子が可哀さうであるが、大勢の成行きなら破鏡の嘆を見せしめるのも已むを得ん話だ。何の途、餘り長過しさうにもない女だから、萬一乃公が此の町川家と分離でもすると云ふやうな結果になつたら、或は又、病氣が再發して死んで了ふかも知れんが……それでも、七年來連れ添つた妻を見殺しにするのは情に於て忍びがたいやうな氣もする。其處を旨く圓滿に計らつて呉れる者は恐らく櫻井一人の外はないのだ。櫻井君、何卒よろしく賴むよ。』

久三郎は、眼前に櫻井でも居るかの如き調子で、呟くともなく呟いたのである。氣が狂つた譯でも何でもないのであるが、流石無頼漢の彼でも、自分ゆゑに多數の親族が寄集まつて、評定を凝らして居るかと思へば、今日の天氣と同様、餘り晴々しい感じは爲ないのである。就中て今日は、その最終日と聞いた彼は愚痴と云ふよりも寧ろ、多少の心懸りが附纏つての獨語なのである。

『旦那樣、お召しで御座いますか』

若い小間使の一人が、罪のなさゝうな顏して出て來た。

『おう、梅か。呼びはせんが、一寸お前に聞く事がある。其處へ坐れ』

お梅は、小叱でも言はれるのかと思つて、恐縮しながら坐つた。

『外でもないが、奧樣は什うしとるかの。』

『はい、奧樣はあの、昨晩遲く急用があるからと被仰つてお出ましになりましたが、間もなくお歸りになりますと、それからお熱が出て參りましたやうな御容子で、今日はまだ一度もお起きになりませんで御座います。』

『なに、急用があると云つて、昨晩外出した、めに、再び熱を發したと云ふのか？彼の身體で外出するとは怪しからんな。それからあの會議の席へは、櫻井の頓さんも見ゑとるだらうな。』

お梅は小首を傾けながら考へ込んだが、

『彼のお方は、今日はお見ゑになつて居りません樣で御座います』

『はてな、禮子は熱で寢て居ると云ふし、櫻井は姿を見せない……？』

惡にも角にも、自分の味方と信じつゝある人間が一人も居ないと云ふのは、自分の爲に餘り利益の會議ではないと、久三郎は思つた少時無言に小髯を捻くつた後、

『好し、用は濟んだから、お前は、彼方へ行け。』

夏野

名を知る蟲の追ひ來る夏野哉　不可人
夕暮の夏野に續く牛車かな　香仙
陽に長き人馬の影や夏野原　湖劍
草の戸の廻りと見ゆる夏野哉　竹風
眼渡る夏野に高き城趾かな　春草
不忘碑の草に横たふ夏野かな　同
夏野縫うて白く流るゝ大河哉　同
高黍に朧巻冴る夏野かな　同
黍酒を醸く里あり夏野果て　同

苗代

苗代田に鳥の浴す朝日かな　春草
苗代や漸ぎし水のさゝら波　香仙

春の星

渡し場に烟らす船や春の星　香仙

風光る

晴れゆく海金剛や風光る　不可人
空ら牛車續く暇や風光る　香仙

品質本位
人參エキス
チンキス
其他諸製劑
京城南大門通二丁目
朝鮮化學製藥株式會社
電話一三二六番

□湖南吟社例會（大田＝於月波庵）

課題『日盛』『青梅』『箒木』

日盛りや鯛魚捕る溝矢水に外れし　桃雨
青梅や標酎を賣る博勞茶屋　同
箒木や叢に鳴く蛩の虫　同
日盛の水の中なる都哉　十亭
月ヶ瀨は梅青初めし月夜哉　同
日盛を潮越しの足に砂熱し　醒村
箒木や破れ垣隱くす亂れ生ひ　同
日盛や庭豚の腹の動き居る　中京
青梅や山鳥の尾曳く畑の端　同
青梅や綱解け牛の首が揚る　不倒
青梅や綱切れ井戸の片釣瓶　同
石炭棧橋の濁れる海や日の盛り　同
米搗くに盜馴れ乾箒草　青兒
魚盜む猫隱れけり箒草　同
十三道皆梅の雨となりにけり　月波
箒木や鐵氣水涌す新開地　同
青梅なきりて行きぬ御用聞き　歌女夫
移居して箒木植る雨上り　同
日盛りや觀音堂に人眠る　淡水
箒木や滔籍に響く戻り馬　雅送
日盛や水に動かぬ馬叱る　綾松
洪水減きし畑に拾ひし青梅哉　同
走る灯に蠹箒木や足飛へり　同
砲身にとまる鳥や日の盛り　風骨
青梅や降り年の藥屋育ちげり　同
箒木や魚盤の鱗雨に洗ふ　同

日報歌壇

○雨雲　潮二生

重き雨雲大殺し赤犬の頸を絞めにけり南大門の

しみ〴〵と燭とり持ちて身を近く鏡に見れば涙ながれぬ

眼さむればまた花しかる朝顏の垂れ葉のあひに見たる白雲

○　　野子

ものいはでもの編む君が夏やせの頸にわびしううつるさみどり

○人へ　百合子

西の國のなが故郷の野よ山よ海原よ夕のみ空は

文藝欄

●三好不孝氏　京中の處十五日夜歸山

●中野芳氏　鼎子の變あり五の日十の日會同人は祝句を寄せたり

□半日集

裸

裸に撫ゑ着物苦にするでもなければ　浮碧樓
○
裸にて眞向きの庭石突き立ちたり　眞三
○
魚潮が來た雨の中の裸人たち　芹郎
○
果物の色が裸の男らにふさはしく遺かれ
○
たちまち裸に山の陽がさし仰ぐ
裸でふと鉈豆を折りこゝろよくそれで止めて　鳥堂
○
裸で椅子に倚る子は猿になれ
裸である時の雀が地蟲をくはへた

夏羽織　浮碧樓

夏羽織にて女を嘲笑ふ心ばせなら
わが父こそ麻を著た上の夏羽織見よけや　芹郎
○
待合室の僅かなかのうす羽織の晴天
うす羽織の人去るべき門口の樹の葉　阿岐良
○
うす羽織の裾の重たき夜の街を歩いて
○
こみには言葉なき夏羽織の二人の足どり　不孝郎
○
夏羽織あくまで町人の私の言分
庭から音なへるは夏羽織で矢車草をきらひ　鳥堂

日報俳壇

■酒幕吟社詠草（黄海新幕）　田植

中天を鷺鳴き過ぐる田植哉　竹風
丘の緣漂ふ山田植ゑにけり　香仙
齋田を植うる人數の衣冠哉　同
谷々に田植うる唄が聞ゆ哉　春草
陸稻を火田に植うる移民哉　同

新刊紹介（到着順）

▲極東時論（六五）十八錢東京麴町區内幸町一の五其社
▲滿鮮旅行案內（七月號）十五錢大連西公園町ア區二號其社
▲日本幼年（八月號）涼しく美しき鈴の深山ある雜誌なり（十五錢、東京々橋區山下町一東京社）
▲電氣化學（三ノ七）三十錢、東京麴町區有樂町一ノ三電氣世界社
▲鑛業新報（三〇四）二十三錢、東京日本橋箔屋町一四其社
▲英語精習（七ノ一）二十錢、東京芝南佐久間町一ノ一其社
▲柔道（四ノ七）二十錢、東京小石川大塚坂下一一四柔道會本部
▲獨逸語青年（七月號）二十錢、東京本郷龍岡町三四其社
▲詩林（第六集）三十錢東京神田東紅梅町二其社
▲石油時報（七月號）十八錢東京麻布龍土町六三其社
▲滿鮮藥業界（二ノ二）京城太平通二ノ一九九鮮藥同好會
▲中元御進物號（七月の卷）大阪淀屋橋南詰尚榮堂寶飾店

讀者の領分

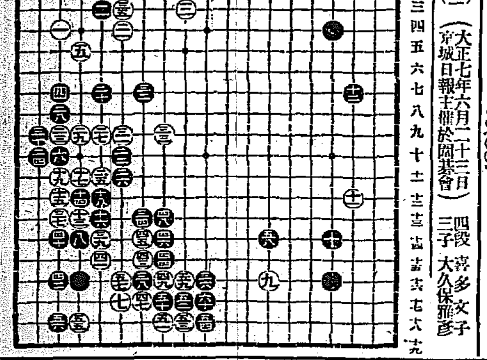
▲私は八百何番の電話の持主であるが夜中寢て居る時に隣の音に飛び起きて見ると屹度六百何番の或る料理屋と間違つて掛つてゐるこれが毎晩の樣にあることがあるので非常に困るこれは恐らく六百は必ずロクヒヤク八百はハチヒヤクと明瞭に呼んで頂けば人助けであります（八百何番生）▲軍司令部へ御伺申上ます本年徴兵の物が召集されるとの事を聞きましたが何兵科でせうか御面倒ながら出來る事なら此欄にて御知せ願ます（一米袋讀者）▲涙の廢兵、春洋、文學博士の御說余りも至極同感なり。されどはたして三君は此の帝國の前途を憂ふる爲に其の文學及び人物を價値せられしか。少くとも三君は文學なるものを解し居るならん。されば誠に在る身を沁みて彼の女に迫る、短歌、俳句を作りたりと雖も何か不可ならん敢て余は問ふ。三君は其の一個人に對して相反目し居る者にあらずや。愛國の士よ、眼を世界に向けよ、しかしてまた些事なることにも注目すべし（志士、幸）▲御伺ひ申します私は來朝日淺く朝鮮語必要なく不知の私非常に困つて居ります何卒適當的に教授して下さる方はありませんかまたよき研究法はありませんでせうか御存じの方は何卒御知らせを願ひます（山本忠雄）▲本町柳に『天盃に白眉がとく老紳士』と云ふ名句あり感服しましたが一昨年の講談倶樂部大懸賞一等當選の『天盃に眉毛がとく〳〵五錢』と云ふ句とドウ違ひますか大方風流家の教を請ふ（貧句宰主人）▲黃金館の裏に御琴の女先生が有るこの暑いのに一分の間もなしにコン〳〵と朝は六時から夜の一時迄やり通すとは如何に御商賣に熱心とは云ひながら狹い所ですから誠に近所隣が困ります少々御遠慮なすつては如何ですか（迷惑生）▲相談人様へ申上ます吉野町一丁目山本方へ通知しましたが誤りに付吉野町一丁目一二七吉野館方へ電話は二七七二番へ御掛け下され度（琴狂）▲十三日夜黃金館で金入を落した人は器械部の若い人に預けて置きましたから黃金館迄御問合せなさい（〇〇）

碁戰（三）

（大正七年六月二十三日京城日報主催於圍碁會）

四段　喜多文子
三子　大久保雅彥

○四一 よ十五　●四二 れ十六　○四三 わ十五　●四四 な十五　○四五 わ十四　●四六 な十四　○四七 わ十七　●四八 な十三　○四九 な十六　●五〇 な十七　○五一 な十九　●五二 る十七　○五三 る十八　●五四 ぬ十九　○五五 か十八　●五六 れ十八　○五七 と十四　●五八 か十五　○五九 る十五　●六〇 ぬ十七



ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹼なりとす

皮脂の分泌量多くして而かも粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て其適否を論ず可からず

ミツワ石鹼は啻に化學上の純石鹼たるのみならず、尚左の性狀を具備す

一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき處あるものを用ず
一、温雅の芳香を有す
一、細き泡沫を生じ適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し而かも浴室に用ひて半途に溶け崩るゝが如き憂なし

故に一般の家庭に於ける、化粧用として、衛生に適ひ、經濟に合する、浴室、理想的實用品なり。

種類	
大形	金貳拾五錢
中形	金拾八錢
小形	金拾貳錢
極小形	金六錢
水石鹼	金參拾五錢
	金五拾錢

（內地以外は關稅運賃を加ふ）

（現品縮寫圖）

本舗
ミツワ家庭藥
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワ人蔘葡萄酒
肝油ドロップス
御園化粧品
發賣元 ○ 丸見屋商店
東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋
電信略號○ミヤ　振替口座東京七一〇番　營業部電話特長浪花三〇、四四八、四四九、四五〇

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.
100 tablets ¥ .50
500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

人參を科學的に研究して之を錠劑とせる

ミツワ人參錠

主效　神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退、

本劑は鎭靜、催眠、利尿、健胃、强壯等の諸作用を具ふるものにして其醫治的效用の大要を擧ぐれば、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及び是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、思考力判斷力記憶力、減退睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精陰萎等に對して偉効を呈し、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を急性並に慢性腎臟炎に適用すれば、尿異常、浮腫、其他の苦惱を除き、分娩前後及び結核、瘰癧、梅毒、神經病、胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、蒼白なりし皮膚をして强壯なる血色に變ぜしめ體力を增進し、又精力減退、即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ老衰の諸因を去る等の卓效を奏す

定價　百錠入金五十錢　五百錠入金二圓　（內地以外は關稅運賃を加ふ）（現品縮寫圖）

適應症候

一、頭が重く或は痛く頭內が朦朧とする人
一、逆上せて茫乎なる人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、些細の事を氣に懸ける人
一、何事にも怒り易い人
一、悲しい事も無いに泣きたい人
一、精神の惱々する人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へる事の出來ぬ人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、陰萎や遺精で悲觀する人
一、腎臟病に苦む人
一、產前產後又病後の衰弱を防ぎたい人
一、勉學なして直に疲れる人
一、お働きなして疲れ易い人
一、精神の疲勞を早く治したい人
一、筋骨の疲勞を速に癒したい人

最新刊

著者名　定價

朝鮮大地圖　總督府編纂　定價二圓
法律學說判例總覽第七卷商法總則　高橋宗八郎　三、五〇
性相學原論　コーム氏著　總督府譯　六、〇〇
現代式商用圖案　千山三郎　一、二〇
書翰文規範及文例　坪內、芳賀、佐々木信綱共著　定價八十五錢
戰時經濟百面觀　高原操　一、二〇
戰爭平和及將來大日本文明論　一、五〇
戰後の列强　尾崎行雄　七〇
金剛山寫眞帖　定價二圓五十錢
商店の會計　賴母木桂吉　一、三五
新訂海語辭典　內田信也、井田以助共　一、〇〇
東部蒙古俗語辭典　三郎　一、五〇
勅撰八犬戀歌集　定價一圓貳拾錢
二作青い紙竹久夢二　一、〇〇
婦女の信仰　高島竹迷　一、〇〇

京城本町　大阪屋號　電話六八四番　振替京城二五七三番

京城龍山等各地に僞物有御注意

百圓進呈　大阪ドクター
りん病　ばい毒
淋病新主藥は治淋劑とし梅毒新主藥は驅梅內服藥として醫藥學上最有效と確定
帝國醫科大學病院等にて實揚配劑せる高貴藥たるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈
あらゆる治療をおすゝめの患者の前に來談あれ

にせ物　東京其他各地ににせドラッグあり
大阪有田製を御取あれ

にせ物と奸商
通貨でも僞造する惡奸ある世の中だから止むを得ざる訳なれど我商會同樣の看板を掲げ奸商が東京初め各地に簇出し無效の藥劑を販賣せり我商會は大阪朝日東京報知東京時事其他全國の大新聞と特約し廣告するも何分盲目千人の世の中にせ物と知らずして買ふ人あり我商會製劑御買求の方は大阪有田製藥を御買取あれ
京城南大門外　ドクター商會
釜山　ドクター商會

大阪三休橋　大阪ドクトル商會
京城南大門外停車場通

日本郵船出帆　仁川
◎大連、天津行
相模丸　七月十九日
高砂丸　七月廿九日
酒田丸　七月十一日
✕ 船客御斷
仁川海岸町一丁目　堀回漕部

阿波共同汽船出帆　仁川
共同丸　七月十七日　前出港
大連直行（關東都督府命令船）
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡取扱
大連にて荷島行定期船接續
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店　野口商會
元山代理店　田口回漕部
京城取次店　河村運送店

釜山出帆廣告

元山、西湖、新浦、城津、清津行　第三吳平丸　七月日　後四時
門司、宇品、神戶、大阪行　宮三吳平丸　七月日　後四時
麗水、筏橋、博多行　天草丸　七月日　後一時
釜山港埋立新町本船取扱店　大池回漕部

大阪商船出帆

神戶、大阪行（仁川出帆）　平康丸　七月廿五日　後五時
群山大阪行　安東丸　七月十六日　正午
清津元山、湖南、城津行　富島丸　七月廿日　後十二時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　安平丸　七月十九日　後九時
上海、基隆、打狗行（大連出帆）　湖北丸　八月十二日　前六時
基隆丸　七月廿四日　後四時

御注意
歐洲行　南洋行
北米行
濠洲行
南米行

尼崎汽船出帆　仁川

下關、大阪直行　第一大湖丸
群山、木浦、釜山、下關、大阪行
君が代丸　七月十七日　後四時
大有丸　七月廿二日　後四時
仁川海岸通二丁目　電話五九番　高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

浦汐行　越後丸　七月十七日　元山發
雄基行　雄基丸　七月十六日　釜山發
成鏡丸　七月十九日
三浦丸　七月十九日　元山發
大阪行　山陽丸　七月十六日　元山發
金剛山遊覽便　長門丸　七月十九日　元山發
濟州島行　濟州丸　七月廿一日　釜山發
釜山浦項線　江陵丸　每日　釜山發
東廻　西廻　慶興丸　公州丸　七月廿三日　七月十九日　木浦發
釜山麗水線　海州丸　統營丸　每日　釜山發
木浦麗水線　順天丸　七月十九日　木浦發
多島海行　慶興丸　七月廿二日　木浦發
木浦行　全州丸　七月十八日　仁川發
海州行　新江丸　南陽丸　每日一回　仁川發
靑島行　山陽丸　七月廿五日　仁川發
本社京城南大門通
其他各寄港地に荷客取扱店あり

●六月京城氣象概況